

関大

第577号

平成25年(2013年)9月15日発行
奇数月15日発行・昭和30年8月6日第三種郵便物認可

関西大学校友会

〒564-8680 吹田市山手町3-3-35 関西大学校友・父母会館
電話06(6368)1121(代) FAX06(6380)8476
URL <http://www.kandai-koyukai.com/>
Eメール koyukai@ml.kandai.jp

平成25年度校友総会 10月20日(日)に開催
総会・記念講演は100周年記念会館、懇親会は凧風館で
パナソニック(株)特別顧問 大坪文雄氏が講演

平成25年度全国組織代表者会議開く
68支部33団体の代表ら300人が出席

「私立大学研究基盤形成支援事業」に4件採択
北陽高・中総合体育館竣工 一高・一中の温水プールも
準硬式野球部、なぎなた部女子、テニス女子シングルス
ともに全日本学生選手権で創部初の優勝飾る
海外支部だより「ロサンゼルス千里会」として新たに始動





高槻キャンパス・総合情報学部

平成6年（1994年）4月に、関西大学で7番目の学部として北摂の山並みに連なる高槻の地に誕生した総合情報学部。

情報を中心として、諸科学を横断的につないだ文理総合型の新しいタイプの学部として産声をあげて、はや20年。学部設立の理念を深化させ、変貌するIT社会の要請に対応できる確かな情報フルエンシー（利活用能力）を備えた人材の育成を目指した教育が続けられている。また、高槻キャンパス祭には、多くの市民も参加するなど、地域社会との交流も盛んだ。

今春には、キャンパスの玄関口ともいえる場所にK棟（情報演習棟）が竣工した。



関大 577号 目次

本部活動

- 2 **平成25年度校友総会 10月20日(日)に開催**
総会・記念講演は100周年記念会館、懇親会は凜風館で
パナソニック(株)特別顧問 大坪文雄氏(昭46M工)が講演
- 3 **平成25年度全国組織代表者会議開く**
68支部33団体代表と本部役員ら300人が出席
- 6 **天神祭・船渡御に「関大丸」8度目の就航**
留学生や課外活動で活躍の現役生など招待
総合関関戦勝利者賞授与式を開催

大学・学生関係

- 8 文科省の「私立大学研究基盤形成支援事業」に4件採択
大阪教育大・近畿大と連合教職大学院開設へ
近隣アジア諸国の6大学との理工系国際シンポジウムを開催
北陽高・中総合体育館竣工 一高・一中の温水プールも
北嶋弘一名誉教授、3度目の砥粒加工学会技術賞を受賞
- 10 **準硬式野球部が全日で優勝 創部65年目で初の快挙**
なぎなた部女子、全日で初優勝飾る 男子は団体3位
全日テニス女子シングルス 藤原が創部93年目で初優勝
- 12 海外支部だより
「ロサンゼルス千里会」として新たに始動
香港千里会 数年前から組織の再建に取り組み
- 15 会と催し
- 16 北から南から＜各地支部だより＞
- 34 訃報 新刊紹介 校友短信



創部以来初優勝を飾った準硬式野球部

■ 関西大学校友会ホームページ

<http://www.kandai-koyukai.com/>



草の甲

今年101歳、現役サラリーマンの福井福太郎氏(1912年 明治45年 生まれ)。経営者でも起業家でもなく、サラリーマン1月曜日から金曜日まで、東京・神田のオフィスへ、片道1時間半の電車通勤▼福井氏が注目されるようになったのは、「おじいちゃんまの100歳を記念して本をつくる」と家族が計画したこと。これがマスコミに取り上げられ、一躍話題の人に。「人間、元気なうちは働かなきゃ」というのが持論。今年5月に本を刊行。「100歳、ずっと必要とされる人」(福井福太郎・広野彰子著、日経BP社刊)▼もう一つ上をいく人がいます。102歳、超有名な医師・医学博士の日野原重明氏(1911年 明治44年 生まれ)。今なお現役で多忙な毎日。スケジュールは2、3年先まで一杯と。さらにもう一人。今年5月、世界最高齢80歳でエベレスト登頂を達成した冒険家、三浦雄一郎氏の活躍も記憶に新しい▼と、ここまで読まれた中高年層の多くが、「年齢に関係なく、活躍してる人がいる。自分も頑張らなくては」と感じたのでは?▼私が言いたいのは、実は、真逆のこと。高齢ながらも、社会に貢献する、新記録を打ち立て、人を救い導く……これって、とても珍しいことなのです。だからこそ、世間は注目し讃えるのです。誇るものは何も無いと、焦ったり落ち込む必要はありません。悪い意味ではなく「年相応」に、頑張るすぎず、楽しく過ごすのも良いものです▼ただし、若い人はこの限りにあらず。

平成25年度

関西大学 校友総会

日 時 平成25年10月20日(日)
受付 11:30～ 開会 12:30～

場 所 関西大学千里山キャンパス

第1部 (12:30～14:15)

総 会：100周年記念会館

第2部 (14:30～15:30)

記念講演：100周年記念会館

第3部 (16:00～17:00)

懇 親 会：凜風館2階ダイニングホールディノア



記念講演

会社生活4つの体験・財産

講 師

パナソニック株式会社

特別顧問(前代表取締役会長)

おおつぼ

大坪

ふみお

文雄氏(昭46M工)

<学 歴>

1971年 3月 関西大学 大学院 工学研究科 機械工学専攻 修了

<職 歴>

1971年 4月 松下電器産業株式会社(現パナソニック株式会社)入社

1987年 11月 同社 オーディオ・ビデオ本部 新規事業開発室 開発工場長

1989年 1月 同社 シンガポール松下無線機器株式会社 社長

1995年 7月 同社 オーディオ事業部長

1998年 6月 同社 取締役

AVC社 副社長、オーディオ・光ディスク事業担当

2000年 6月 同社 常務取締役

AVC社 副社長、AVCネットワークグループ担当

2001年 6月 同社 AVC社 上席副社長、AVCネットワーク事業グループ長

2002年 6月 同社 AVC社 社長

2003年 1月 同社 パナソニックAVCネットワーク社 社長

2003年 6月 同社 代表取締役専務

2006年 6月 同社 代表取締役社長

2012年 6月 パナソニック株式会社 代表取締役会長

2013年 6月 パナソニック株式会社 特別顧問



お問い合わせ

関西大学校友会

〒564-8680 吹田市山手町3-3-35

TEL06-6368-0044 FAX06-6380-8476

URL <http://www.kandai-koyukai.com/>

Eメール koyukai@ml.kandai.jp

平成25年度全国組織代表者会議開く 68支部33団体と本部役員ら300人が出席

平成25年度全国組織代表者会議が、7月13日午後1時から100周年記念会館を会場に開催された。今回は新執行部初年度ということで、校友会の根幹である各組織代表者と校友会ネットワークをより一層強固なものとするべく、これからの校友会の活動指針と施策について協議するため、支部(会)長・副支部(副会)長など役員、幹事長・事務局長など実務者、次世代を担う若手幹事の構成で、各組織3人以内での参加を求めたところ、68地域支部と職域会・同期会・各種団体など33団体の230人と本部役員など300人が出席した。

セレモニーの後、第1部全体会議では、これまでの校友会本部の各組織への支援策や取り組み、本部事業等につき、配付資料とパワーポイントを使って詳しく説明。それを基に第2部では6つの分科会に分かれて熱心な討議が行われた。

校友会も時代時代に対応していく エネルギーが必要―寺内校友会会長

池松知永子組織部副部長の司会で進行。田中義昭副会長が、「本日の検討事項を、秋からの活動に生かせるよう、充分討論を重ねていただきたい」と開会の言葉を述べ、学歌斉唱、来賓紹介があり、寺内俊太郎会長が挨拶に立った。

寺内会長は、「全国各地から暑い中をお集まりいただき、感謝申し上げます。本年1月に再度の校友会長を拝命した。今後3年半よろしく願います。また、日頃は母校並びに校友会の活動に物心ともに協力をいただき、本部の活動に大きく力を与

えていただいていることに、本部役員一同、感謝申し上げます。

本日は、母校創立130周年を控え、我々の活動を如何に充実するかを話し合っていたく機会である。5年10年というスパンで見ると時代が大きく流れていることが実感できる。母校も校友会もしかりです。そういうことを踏まえ、校友会は大きくというわけではないが、時代の流れに乗り遅れない様に、あるいは流されない様に、現在の自分たちの存在をしつかり見つけて、その時代時代に対応して

いく様なエネルギーが必要だと思ふ。

本日は、日頃の校友会活動を踏まえて、我々の活動がさらに発展するための意見を頂戴し、さらに明日に向かって、我々は何を成すべきか、母校に対して何ができるかということ討議していただくことが、我々校友のボランティアアチツクな使命ではないかと思ふ。真剣なご討議を期待している」と、会議での熱心な討議に期待を表明した。

来賓挨拶で、池内啓三理事長は、「皆さまには、全国各地で展開されている活発な校友会活動を通じて、母校関西大学に格別なご支援を賜っておりますこと、学校法人を代表してお礼申し上げます。

母校の近況をお話すると、森本前々理事長、上原前理事長と共に取り組んできた201



寺内会長

0プロジェクトが完成年度を迎えた。320億円程の先行投資を行った一大事業で、高槻ミューズキャンパスには初等部から大学院までを一挙にスタートさせた。堺キャンパスには人間健康学部を創り、北陽キャンパスでは中学校を開校、中高6年一貫教育をやっている。評価を頂戴するのは、もう少し時間がかかると思ふが、いま最後の詰めをやっている。

2番目は、関西大学の10年間の長期ビジョンが策定後5年を経過したため、時代の変化に対応して後半5年間の行動計画を再検討し、6月にまとまった。ホームページに掲載しているのも、是非ご覧いただきたい。

3番目は、3年後の平成28年(2016年)に創立130周年を迎えることになる。前期理事会から引き継ぎ、どういう記念事業を行うか教学と一緒に検討をしている。10月の理事会、評議員会を経て11月頃には発表したい。その一環として130周年のキャッチコピーとシンボルマークの募集を行っている。全ての関係者にトライしていただくと大変嬉しい。9月末まで募集し、11月4日の創立記念日には発表会を企画している」と近況を報告した。

また、楠見晴重学長は、「本日は全国各地から代表者の方が

お見えと思うが、本学も全国各地と連携協定を結び、地域の私たちと学生・教員が一緒にになり、共に助け合って地域の課題克服に取り組んでいる。

一例を紹介すると、1週間前この会場で、本学、大阪市立大、大阪府立大の3大学連携によるシンポジウムを開催した。「震災における支援活動と防災・減災」というテーマで、2年半経つが、原発事故を含めた東日本大震災に対して、3大学が現在も取り組んでいることを発表し、併せて学生も現在の取り組みをポスター展示で発表した。

本学では、昨年7月に若手県大槌町と連携協定を結び、本学と大阪のIT企業が連携して大槌町にIT関係の企業を興そうと取り組んでいる。更には、大槌町の例を題材に全学の教養科目の中にある学生提案科目で学んでいるが、その内容をパネル展示していた。学生たちは私の質問にもテキパキと答え、受講生で被災地に行ったことがない学生は、この夏休みには現地を訪れ、自分に何ができるかをしっかりと考えたいと語っていた。被災地は、遅々として復興が進んでいないが、本学もボランティア活動はじめ様々な支援を続けていきたいと思っている。校友の皆さんにも、母校のこのよ

うな取り組みをご理解いただき、ご支援をお願いしたい」と述べた。

全体会議で開催主旨と支援制度や本部活動説明

式典に続いて第1部全体会議が開かれ、先ず田中義信組織部長が、本日の代表者会議開催の主旨説明を行い、概要次のように述べた。

校友会の目的は、会則に「会員相互の交誼を厚くし母校関西大学の隆盛を図ることを以てその目的とする」と記載されている。母校関西大学に向かって支援を続けていくということだと思ふ。

現在、校友会には国内外を含め130の地域支部と、職域会、同期会・ゼミOB会、関係校友会、各種団体という100余りの組織がある。その中で68支部、33組織の227人にご出席いただき、本部役員を含めると300人が会合をしている。

その目的は2つあり、1つは寺内会長を先頭に総力を結集して校友会が活動している内容を、皆さんにもう一度認識・理解していただき、それを皆さんの実践に結びつけていただきたい。

2つ目は、我々や皆さんが実感している若い、新しい校友の



田中組織部長

総会への参加をどうするかという問題。実際、「葉書を送ったのに返事すら返ってこない」と嘆いている支部長、役員の方が大勢いる。何かやれることはないか、何を反省してどうすればいいのか、分科会で皆さんと議論ができたらと思っている。

なお、組織部としては、先ず地域支部の活性化を目指している。いろんな理由で活動が停滞していたり、支部のない地域もある。そんなところに我々が出かけていって、支部を活性化、新設したい。また、校友が世界各地で活躍されており、その人々と連携をとりながら海外支部の充実も目指していきたい。

もう1つは社会連携の推進で、社会連携は、皆さんに母校関西大学をPRしていただける絶好のチャンスであり、我々の目的である。各支部がどうやっているかなどを紹介したい。

校友会組織の基本を地域支部とするのは、校友であれば全ての皆さんが参加できるチャンスがあるからです。職域会や各種団体は、そこに所属した人でなければ入れません。地域支部は、居住地あるいは勤務地で、活躍できる場所に参加できます。

本日ご出席の各種団体の方々にお願いしたい。皆さんの会合に出席された人に「地域支部にも参加してくれ」と強く要請していただきたい。母校愛の強い方に地域支部に参加いただければ心強く、支部の特効薬になる。地域支部を活性化するためには、各種団体のご協力を是非お願いしたいと思っている。

田中部長の主旨説明の後、組織部役員が交代で、「これまでの本部の取り組みと今後の校友会組織活動への指針」につき、配付資料とパワーポイントを使って詳しく説明を行った。

内容は、支部助成費制度

(1) 地域支部助成費 (2) 地域支部新設・再建助成費。

支部活動支援 (1) 在住校友リスト、宛名シールの提供、

(2) 胸名札、封筒、配付資料、大学歌集CD、国旗・校旗などの提供、(3) 機関紙「関大」への案内状同封、(4) 支部ホームページ用サーバーの設置、(5)

その他グッズ提供について、ア関大生協、イ学年歴入り卓上カ

ビルメンテナンス業界初のISO-9001, ISO-14001, OHSAS-18001 三規格認証取得企業として、「作業品質&マナー」・「環境」・「安全」の向上を通じ、オーナー様・ユーザー様からの信頼に応えます。

株式会社 大阪ビルサービス

〒540-0012 大阪市中央区谷町二丁目4-5 Tel 06(6941)3306 E-Mail info@obsf.co.jp



ISO- 9001



ISO-14001



OHSAS-18001





レンダー（新入生贈呈用）、ウ卓上旗・法被・幟。社会連携活動（１）本部助成制度、（２）各支部の実施例。海外支部の設立推進。地域支部活性化PT（プロジェクトチーム）、総力結集に向けて、国内全地域の支部設立を目指す。校友会の主な活動「母校を支える、元気な校友会」を会として、「総力結集」「熟慮断行」「母校創立130周年記念事業の成功」をスローガンに活動する。校友会の主な年間事業、第18回海外研修（タイ）、平成25年度校友総会、校友会表彰規程について。 校友カードのご



「平成の卒業生をなんとか入れたが、財政難もあり苦しい。しかし支部総会を続けることが大切だと思っている」「職場の先輩が後輩を勧誘することも大切な

第1部全体会議が終了すると、参加者は100周年記念会館の会議室を会場に6つの分科会に分かれ、全体会議での報告内容や添付資料「地域支部活性化PTおよび組織代表者会議等での支部の主な改革事例」を基に、組織の充実発展、広報活動の充実、財政問題、社会連携（地域貢献活動）など、共通して抱える課題につき、約1時間に亘り活発な討議を重ねた。

6分科会に分かれ 熱心に討議重ねる

利用について。の7項目。



分科会では、総会については「平成の卒業生をなんとか入れたが、財政難もあり苦しい。しかし支部総会を続けることが大切だと思っている」「職場の先輩が後輩を勧誘することも大切な

ので指導している」「支部総会には新卒会員は参加費無料としているが、成果が上がるのは役員による一本釣りである」「電話作戦での一本釣りを10名体制で行った」などの意見があり、広報活動では「フェイスブックも取り入れ、青年、壮年、老人の各世代の意見を合わせるようにしている」「昨年ホームページを作った。ホームページ管理者を4人で行い、負担を減らしている」。社会連携では「社会貢献事業をするために会則に入れた。大学から受験の資料を買って並べ、たいへん好評だった」「地域貢献は市役所の開大会（秀麗会）とタッグを組んで行っている」などの多くの活動報告が行われた。

総じて、活発な支部は、ゴルフ会、女子会、若手会など、従来のゴルフやハイキングなどの

会に追加して、クラブ活動が活発であるというのが共通しており、一つのクラブ活動には必ず核となる人物を任命、支部長以下役員は最大限の協力を惜しまないのが特徴である

また、新規会員獲得にはフェイスブック等を使い、一本釣りでじわじわと会員を増やしている支部もあるが、若い会員が支部総会に参加した時、そのあとのフォローに苦心している支部が多いという現状もあった。

懇親会でも意見交換



分科会終了後、約1時間、100周年記念会館ホールで開催された懇親会でも、参加者は、田中組織部長の開宴挨拶の後、熱心に意見交換や情報交換を繰り返した。

思い出がよみがえる

ANSAI
KUグッズ
NIVERSITY

記念品やお土産に是非ご利用下さい

●詳しいお問い合わせは

関西大学生活協同組合 TEL:06-6368-7536 E-mail: ku-shop@kandai.ne.jp

凜風館3F関大グッズコーナーにて販売しております



インターネットからお申込みいただけます ⇒ <http://www.kandai.ne.jp/>

天神祭・船渡御に「関大丸」8度目の就航 留学生や課外活動で活躍の現役生など招待

唯一の大学船として、強い関大「アピール」

大阪の夏を象徴する天神祭。千年の歴史を持ち、日本3大祭に数えられる。そのクライマックス「船渡御」が、7月25日夕刻から行われ、約80艘の船が大川を行き交い、祭りを盛り上げた。8度目の就航となる「関大丸」は、祭りにすっかり溶け込み、早くも奉拝船の風物詩になっているが、今年も唯一の大学船として、大川の両岸や橋の上で



祭りを楽しむ市民に「強い関大」をアピールした。
「関大丸」の就航は、校友会の母校創立120周年記念事業の1つとして始められ、その後も、天満宮は学問の神様である菅原道真公を祀っており、大阪で生まれ育った大学としてこれに参加することは意義がある、また、大学も天神橋筋商店街と連携協定を結び社会連携を進めているなど関係が深いと、毎年就航している。
まだ熱気が残る午後5時半、出航前のセレモニーが始

まった。まず応援団第91代団長村上雄紀君の指揮で学歌を斉唱。寺内俊太郎校友会長が「今年も関大丸によつてこそ乗船くださいました。毎年、いろんな話題を乗せて関大丸は就航しています。今年も船上から天神祭を大いに楽しみましょう」と歓迎の言葉を述べた。

池内啓三理事長は、「先輩の政治や経済、社会活動での活躍を見て現役学生は頑張る、現役学生の文化・学術・スポーツ等での活躍を見て先輩も活力を貰う。こういう良き相関関係を強固にしていくことが大学の発展に繋がる。今日も関西大学の力をアピールしましょう」と挨拶。楠見晴重学長は、「天満宮と関大が協力して天満宮の境内に井戸を掘り、地下水を汲み上げて「天満の名水」を作るプロジェクトを進めている。今年は天神祭の神事に使う水もこの地下水を使っている」と、天神祭を祝い、母校益々の

関西大学経済人クラブ 第200回例会 創立50周年記念式典

2013年11月26日(火) 18:00 ホテル阪急インターナショナルで開催

当クラブは本年11月をもって創立50周年を迎えることになりました。つきましては、創立50周年記念式典を開催いたします。

今回は、読売テレビ「情報ライブ ミヤネ屋」やフジテレビ「Mr.サンデー」でご活躍中で校友でもある宮根誠司様にご講演いただきます。

時節柄、ご多用のこととは存じますが、是非ともご出席ください。

- ◆日時 平成25年11月26日(火) 午後6時
- ◆場所 ホテル阪急インターナショナル6階「瑞鳥の間」
- ◆内容 第1部 基調講演 宮根誠司「マスコミから見た関西経済(仮)」
第2部 記念例会・懇親会
- ◆会費 10,000円

お申込みは関西大学経済人クラブのホームページ(下記)よりお申込書をダウンロードし、必要事項をご記入うえ事務局までお申し込みください。(FAX: 06-6380-8476)

※会員以外でのお申込みは、関西大学ご校友の方に限らせていただきます。また、お申込み者多数の場合は抽選となりますのでご了承ください。



関西のみならず、全国ネットで活躍中。関西大学経済学部を卒業後ABC朝日放送入社。2004年ABCアナウンス部長を退きフリーのアナウンサーに転身。一つ一つの話題に、フリーな会話を交わし、視聴者に窮屈さを感じさせない話芸で楽しませていただけます。



関西大学経済人クラブ
<http://ku-keizaijinclub.jp/>

発展を祈念して、「打ちましょ（パンパン）、もひとつせ（パンパン）」と全員で大阪締めを行い、セレモニーを終了。

弁当や飲物が配られ、一息ついたところで、今年、特別招待した24年度卒業式の各学部総代だった5人の新校友、留学生2人、世界大学空手道選手権大会女子個人形の部で優勝した清水希容さんから体育・文化・学術などで活躍の現役学生6人が紹介され、それぞれが自己紹介し、大きな拍手が贈られた。

ここで、お馴染みの校友の落語家・林家染太さん（平12学文）が登場。以後は、染太さんの名司会で進められた。

応援団リーダー部、バトンチアリーダー部の出航前の演舞が終わり、電飾が川面に映えだすと、各船は順次川岸を離れ、いよいよ船渡御が始まった。

関大丸は、染太さんの呼びかけで、行き交う船や橋の上の見学者と次々と大阪締めで交歓、御奉輦船は2礼2拍手1礼でお迎えした。途中、応援団の演舞や直近かで上がる花火に歓声をあげるなど船渡御を堪能し、最後に逍遙歌を合唱、名残惜しみつつ下船した。

天神祭3年越しの夢叶い 存分に感動と興奮味わう

はじめに、関西大学校友会が就航した奉拝船「関大丸」に乗船させていただき、誠にありがとうございました。

2011年、一千年の歴史をもつ天神祭で、日本語学校の船渡御観覧席で船列を観覧する機会をいただきました。その時、各企業の奉拝船をみて、いつか船に乗ることができればと思っておりました。

今年7月25日に、校友会に招待していただき、天神祭のハイライトである船渡御の船に乗って、天神祭の感動と興奮を存分に味わわせていただきました。

OB会の先輩たちともいろいろな交流が持つことができ、とても楽しかったです。本当に「関大生で良かった」と感じております。

（林育鋒「台湾留学生会会長」）



総合関関戦勝利者賞授与式を開催 19クラブに殊勲賞、敢闘賞など授与

第36回総合関関戦は、6月13日から15日まで関西学院大学上ヶ原キャンパスを中心に開催され、関西大学は13勝19敗3分で5連敗を喫したが、恒例の総合関関戦勝利者賞授与式が、7月23日に新凱風館の会議室で開催された。

これは、「強い関西大学」実現の一環として、平成17年度から総合関関戦で勝利したクラブに「殊勲賞」、引き分けたクラブに「敢闘賞」、演武のクラブに「演武賞」を校友会が贈呈しているもの。

授賞式には、黒田学生センター長、女川体育OB・OG会長、寺内校友会長らと、体育会各クラブ学生が出席した。

まず、寺内会長が「総合関関戦でのご健闘お疲れさまでした。スポーツでは勝敗も大事ですが、スポーツを通じて得た様々な経験をこれからの人生に生かしていただきたい。総合対校戦として全国でも有数の歴史を持つ総合関関戦を応援したいという校友の想いを込めて、この賞を贈ります。皆さんも本大会がさらに発展するよう、より一層頑張ってください」と挨拶。続いて女川体育OB・OG会長から「来年こそは勝利を」との思いを込めた激励の挨拶が述べられた。

寺内会長から各クラブに「殊勲賞」「敢闘賞」「演武賞」を手渡し、見事勝利を飾った馬術部の加山主将がお礼の言葉を述べ、最後に黒田学生センター長が、「43万校友の先輩方の支えがあつてこそ、皆さんの日々の活動がある。勝敗というのは、最後の数%は偶然が支配するかもしれない。残りの90数%の努力が報われ

るとも限らない。しかし、努力しなかった人は、最後の数%の偶然を手にすることは決してない。日々の努力を怠らず、頑張ってください」と激励の言葉を贈り、終了した。

関大寄席2013 満席となりました

前号（第576号）でご案内しました10月12日開催の「関大寄席2013」は、大好評のうちに満席となり、募集を締め切りましたので、お知らせします。

関西大学・教育後援会・千寿会・一高・一中・幼稚園ご下命店
学・校章型著蓑(上用)謹製

和洋御菓子司

株式会社 昌月堂

〒556-0011 大阪市浪速区難波中3丁目13番28号
電話(06)6641-1666(代) (06)6641-6565(代)
FAX(06)6647-6478・(06)7662-6550
代表取締役 山本雅己(S53学1法卒)

厚生大臣賞受賞
日本食品衛生協会会長賞



文科省平成25年度私立大学戦略的

研究基盤形成支援事業に4件が採択

大学の経営戦略や研究戦略に基づき、各大学が特色をいかした研究を実施するため、国がその研究基盤の形成を支援する文部科学省私立大学戦略的研究基盤形成支援事業に、関西大学から申請した以下の4件が採択された。

- 研究期間は、平成25年度から29年度の5年間。支援区分は、「研究拠点を形成する研究」。
- 掲載は、研究組織名、研究代表者（申請時）、研究プロジェクト名の順。
- 1) 国際文化財・文化研究センター
文学研究科教授 吹田浩
国際的な文化財活用方法の総合的研究
 - 2) ホログラフィ技術ユニット
先端科学技術推進機構・システム理工学部教授 松島恭治
コンピュータホログラフィ技術を中心とした超大規模データ処理指向コミュニケーション
 - 3) 地域密着型バイオリファインリーユニット
先端科学技術推進機構・化学生命工学部教授 片倉啓雄
地域資源の高度利用を図るバイオリファインリーの基盤形成とその実用化
 - 4) ゲノム・エピゲノム研究ユニット
先端科学技術推進機構・理

工学研究科教授 老川典夫
次世代ベンチトップ型シーケンサーによるゲノム・エピゲノム解析に基づく統合的健康生命研究

大阪教育大、近畿大と連合教職大学院開設へ

8月6日、関西大学と大阪教育大学、近畿大学は、「連合教職大学院」の開設をめざし、検討を開始することを発表した。「連合教職大学院」は、専門性の高い教員の養成を目的とし、既存とは異なる新しい教職大学院のモデルを目指すもの。

記者会見では、楠見晴重学長、長尾彰夫大阪教育大学学長、塩崎均近畿大学学長により、連絡



協議会の設置要綱への署名が行われ、当日、第1回連絡協議会が開催された。

今後は、協議会の下に専門部会を設置し、2015年春の開設に向け協議が進められる。

日本留学アワーズの賞で大学院が西日本トップ校

関西大学大学院が、財団法人日本語教育振興協会日本語学校教育研究大会主催の「日本留学アワーズ」大学院部門賞で、西日本トップ校に選出された。

「日本留学アワーズ」は、全国の日本語学校による「留学生に勤めたい進学先」を選出する賞で、8月6日に行われた表彰式では、日本語学校114校269（有効票数241）票によるアンケート結果をもとに、部門毎に東西地域選出のトップ校が発表された。

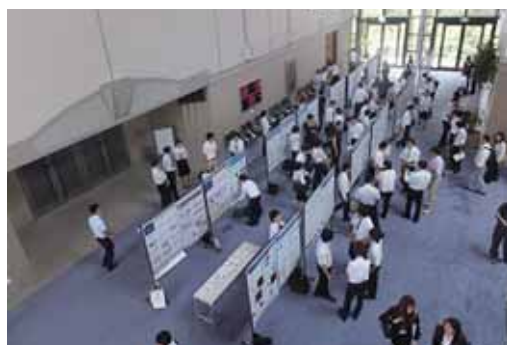


近隣アジア諸国の6大学との

理工学国際シンポジウムを開催

8月21日から23日まで千里山キャンパスで、理工学研究科及び理工系3学部による近隣アジア諸国の6大学（チュラロンコン大学・タマサート大学・マレーシア科学大学・正修科技大學・釜慶国立大学校・建国大学校）との理工学国際シンポジウムが開催された。

このシンポジウムは、教員間の共同研究の橋渡しだけでなく、本学大学院生が積極的に運営補助を行い、来訪大学への便宜供与や交流、国際的な研究討論の場を経験し、今後の教育研究において、さらに国際的研究感覚を持つ研究者へのスキルを身につける重要な機会にもなっている。



シンポジウム開催期間中は、基調講演やポスターセッション、大学間の教員・大学院生の交流会などが行われた。

読売、NNNと共同で中学生向け防災教材制作

社会安全学部では、読売新聞社、NNN（ニッポンニュースネットワーク）と共同で、中学生向け防災教材「勇気をもって災害を知り、いのちを守る」を制作した。

この教材は、東日本大震災をはじめ紀伊水害などの大災害が相次いでいることを受けて制作したもので、教材は、テキストと動画教材（DVD-ROM）、データ教材（CD-ROM）の3点セット。うちテキスト教材について社会安全学部の教員11人が執筆を担当し、災害発生時の組みや備え方などについて、わかりやすく説明されている。

8月21日には共同で文部科学省に教材を寄贈した。今後は、全国の都道府県教育委員会などへ6千部を贈呈し、防災教育に活用してもらう予定になっている。



北陽高・中総合体育館 90人出席し竣工式挙行

老朽化した北陽高校・中学校の体育館の建替えとグラウンドの全面人工芝化が昨年9月から25年度にかけて行われているが、このほど総合体育館が完成、9月4日に池内理事長、楠見学長、鈴木北陽高校・中学校校長ら大学・北陽関係者、工事関係者など約90人が出席して竣工式が行われた。

完成した総合体育館は、鉄骨造、地上4階建てで、建築面積は2917・95㎡。1階には25m×6コースの温水プールと男女の更衣室など付帯設備、さ

らに柔道場・武道場、トレーニングルームなどが配置されている。2階は小競技場、ミーティングルーム、部室、防災備蓄倉庫など。3階・4階は1300人が収容できる講堂を兼ねたアリーナで、壁側には講堂として使う時の観客席が収納されている。また、3階部分にはロビー、教員控室、テラスなどがあり、4階にはランニング走路が設けられている。

総合体育館の整備に当たっては、生徒たちの居場所づくりにも配慮し、建物の1・2階部分外部に軒下空間を巡らせ、移動空間と憩いの場を設置。隣接する人工芝グラウンドとの「観る・観られる」の相互関係により、交流の場となることを期待している。

また、新築された総合体育館は、新幹線や阪急京都線からの見え方にも配慮したデザインを施している。

一高・一中プール竣工 百周年記念事業の一つ

一高・一中の100周年記念事業の1つとして建替えが進められていたプールが、本格的温水プールとして完成し、8月6日に関係者が出席して竣工式が行われた。

完成したプールは、鉄骨造平

屋建て、延床面積783・45㎡。7コースを配する屋内型温水プール（長さ25m、幅14m、水深1・3（1・35m）で、各コースには公認スタート台が設置され、競技用としても使えるレベルの高い施設となっている。プールエリアは、白を基調とした天井高さ4mの解放感のある大空間となっており、プールサイドにはスクリーンとして活用できる大壁面を設置し、音声設備も設けて、プロジェクターによる映像教材を扱うなど、多目的に使用できるようになっている。



いる。

北嶋弘一名誉教授（校友会副会長） 3度目の砥粒加工学会技術賞を受賞

8月28日、日本大学理工学部において開催された砥粒加工学会学術講演会で、システム理工学部の北嶋弘一名誉教授が、平成25年度技術賞を受賞した。北嶋教授の同賞受賞は、2001年、2007年に続き3度目となる。

今回は、日本レフタイト工業（株）との共同研究「マイクロパターン・ラッピングフィルムの開発」の業績が高く評価されたもの。開発したラッピングフィルムは、液晶パネルのカレット除去やクリーニングに必要不可欠なもので、シャープや台



湾の液晶メーカーで採用されており、研磨加工分野における独創性のある最先端技術として工業的・工学的に貢献度が極めて高いと評価された。

ネット契約で保険料を節約！まずはお見積から。

自動車保険 **そんぽ24**

<http://www.union-sv.com/car>

海外旅行保険 **OFF**
損保ジャパン

<http://www.union-sv.com/travel>

関西大学生協グループ

保険事業部・オフィス事業部
総合保険代理店

Risk Consultant & Financial Planner
株式会社 **ユニオンサービス**

info@union-sv.com <http://www.union-sv.com>

本 社 豊中市新千里北町2-20-8 TEL0120-50-5421 / 関大支店 吹田市千里山東3-10-1 関大生協内

準硬式野球部が全日で優勝

創部以来65年目で初の快挙

8月22～27日に東京都の昭島市民球場・八王子市民球場・立川公園野球場・上柚木公園野球場で行われた、文部科学大臣杯第65回全日本大学準硬式野球選手権大会で、準硬式野球部が創部以来初の全国優勝を果たした。

同部は、1948年（昭和23年）に軟式野球部として創部され、2006年に順硬式野球部に名称変更している。

関西六大学春季リーグ戦で、14年ぶりのリーグ制覇を果たし、さらに関西選手権も制して、本



大会に臨んだ関大は、1回戦で専修大、2回戦で香川大を下し、3回戦へ。迎えた日大戦では、森本の3安打ピッチングもあり、2-1で接戦を制しベスト4へ駒を進めた。

準決勝の相手は、大会3連覇を狙う中央大。連投の森本が初回を3者凡退で終えると、その裏、主将・川嶋の二塁打と4番・菅原のタイムリーで先制点をあげた。2回同点とされるも、4回には2死二塁から6番・深井の三塁打で追加点をあげ、この日も森本が中央大をヒット3本、6回以降はノーヒットに抑える見事なピッチングを披露。2-1で前回王者を撃破した。

決勝戦の相手は、早稲田大を破った甲南大。関西勢同士の対戦となった。甲南大には、関西選手権決勝で勝っているが、昨年準優勝の実力校。1回裏先制点を許し、5回に追いつくも、その裏に再び1点を入られた。6回同点に追いついた関大は、9回に川嶋の出塁から深井、上総の連続タイムリーで2点を奪い4-2と勝ち越し、森本―能塚―辻の投手リレーで甲南大を抑え、見事、創部以来65年目の初優勝を飾った。

なぎなた部女子、全日で初優勝飾る

個人も林田準優勝 男子は団体3位

8月11日に香川県丸亀市立体育館で行われた第52回全日本学生なぎなた選手権大会で、なぎなた部女子が団体戦で初優勝を飾った。個人戦でも林田智笑（人1）が準優勝、男子は団体戦で3位に入賞した。

8月の全国大会女子団体戦のコートは、強豪大学ぞろいの激戦区であった。1回戦の神戸松蔭女子学院大との対戦は、副将まで引き分けが続いたが、大将の石原舞子（政策3、主将）がスネを先取り、見事勝利をおさめた。2回戦の別府大との対戦は、先鋒の林田智笑がコテとスネを取り2本勝ちをおさめ、全員で気持ちをつないで大将まで敗れることなく勝利をおさめた。



準決勝の福岡大との対戦は、先鋒の林田智笑、次鋒の秋山弥生（人1）が勝利し、女子団体戦初の決勝戦へと進出した。

藤原が創部9年目で初優勝 全日テニス女子シングルス

8月19日・21～27日に岐阜県・岐阜メモリアルセンターで行われた平成25年度女子57回全日本学生テニス選手権大会で、テニス部の女子主将・藤原悠里（人4）が、女子シングルスで優勝を飾った。これはテニス部の創部以来93年目で初の快挙。

関西代表として第6シードにエントリーし、2回戦から出場。4回戦までを勝ち抜き準決勝



決勝戦の日本体育大との対戦は、激戦区を勝ち上がった関大に実力があるのを証明する試合となった。先鋒、次鋒、中堅の岡村菜奈（文3）まで2本勝ちをおさめ、圧倒的な勝利で初的女子団体戦優勝の栄冠に輝いた。（監督 田中博志）

へ。相手は第1シードの亜細亜大・山本で、昨年インカレのシングルス準優勝者。第1セットをストレートで落とすが、動揺することなく立て直し、第2セットを6-1で取り、勢いにのって最終セットも6-3で制し、ベスト4進出を決めた。

準決勝の相手は早稲田大・吉富。第1セットを先取。第2セットはタイブレークの末、惜しくも落とすが、最終セットを6-3で勝利した。

「ここで負けたら1回戦負けと同じ」と士気を高めて臨んだ決勝戦。相手は早稲田大の主将・長谷川。藤原は、最初から主導権を握り1ゲームも落とすことなく第1セットを奪った。しかし、第2セットは相手も実力を発揮し、シーソーゲームに5-5のイーブンになったところで、天候不良のため30分の中絶。再開後、6-5とし王手を

かけたが、12ゲームをとられたいブレイクへ。相手のマッチポイントをしのぎジュースとした藤原は、激しいラリーでマッチポイントを奪い、最後はチャンスポールをクロスに打ち込んで試合終了。一昨年、創部初の部昇格を果たしたテニス部女子が、新たなタイトルを獲得した。藤原は、「初戦から苦戦したが、徐々に調子が上がっていい形で決勝を迎えることができた。初めての全国優勝で素直にうれしい」と、創部初の快挙に笑顔がはじけた。

ユニバ・男子サッカー 銅メダル 寺本が出場

7月5～16日にロシア連邦タールスタン共和国カザン市で行われた第27回ユニバーシアード競技大会（2013ノカザン）サッカー競技男子で、サッカー部の寺岡真弘（政策4）が、出場した日本代表チームが、銅メダルを獲得した。

アジアジュニア重量挙げ 本木が56kg級で3位

7月1～8日にキルギス共和国ビシュケク市で行われた第27回男子アジアジュニアウエイトリフティング選手権大会56kg級で、重量挙げ部の本木和真（人1）が3位に入賞した。

全日レスリング女子 55kg級で大川が3位

8月21日に東京の駒沢体育館で行われたレスリングの全日本学生選手権女子55kg級で、大川彩美（人3）が3位に入賞した。

宮崎がMOS世界学生大会の パワーポイント部門で16位

「MOS世界学生大会2013」日本大会（株）オデッセイコミュニケーションズ主催）のパワーポイント部門で、宮崎翔子（総情2）が優勝し、日本代表に選出された。

「MOS世界学生大会」は、世界中の学生を対象にMOS試験（マイクロソフトオフィススペシャリスト）を取得し、社会人として必要なスキルを身につけ、さらに卒業後には国際的に活躍できる人材育成を目的に、毎年開催されている世界規模のパソコンの大会で、日本大会には全国各地から4万5千人の学生が参加し、実技審査や小論文、面接の結果、日本代表が選出された。

日本代表は、7月31日～8月3日にアメリカの首都ワシントンD・Cで開催される決勝戦で、世界各国から選ばれた代表たちとそれぞれワード、エクセ

ル、パワーポイントのスキルを競いあい、宮崎はパワーポイント2010部門で世界第16位となり、「満足のいく結果は残せませんでした。異なった国や文化の学生と交流することで、世界観や価値観が広まりました。今回の悔しい気持ちをバネに更なるスキルアップをはかり、新しいことに挑戦していきたいと思っています」とコメントしていた。

陸上部OG3人が活躍 東アジア大会に出場へ

6月7日から9日まで東京調布の味の素スタジアムで行われた第97回日本陸上競技選手権大会で、本学陸上競技部出身で、社会人になってからも頑張っている3人のOGが大活躍し、10月9日から12日まで中国天津のオリンピックスタジアムで開催される第6回東アジア陸上競技大会に、日本代表として出場することが決まった。

3人は、三村有希（平23学社、チーム・ミスノ）、山根愛以（23学社、園田学園A・C）、伊藤愛里（24学社、住友電工）。

三村は、前回の東アジア大会でも日本代表として走高跳に出場、銀メダルを獲得している。三段跳の山根は、日本代表には初選出だが、昨年も日本選手権で入賞し、本年から日本陸連の

強化選手として春のオーストラリアでの試合にも参加した。伊藤は、第26回ユニバーシアードで日本代表経験があり、100mハードルで準決勝に進出している。

なお、今年の日本陸上競技選手権では、文1の廣瀬亜美が1500m4分22秒8（関大新）で5位に入賞した。

昨年の東佳弘（人4）のオリンピック出場や、OG3人の活躍、廣瀬の入賞、そして総合関戦での勝利等で、現役は大きな影響を受け、元氣一杯に頑張

っている。

（OBOG会長 野理韶二）

「池1グランプリ」

関関COLORS優勝

8月25日に池田市で行われた、日清のチキンラーメンを使った創作メニューの味を競う「池1グランプリ」で、「関関COLORS」と地域の人々の協力を得て出品した「池炭バーガー」が、優勝した。

「関関COLORS」は、池田市が産学官連携事業の一環として、商店街活性化を目的とした「学生による空き店舗活用事業」の1つで、関西大学と関西学院大学の学生で運営するチャレンジショップ。3年前に池田栄町商店街にオープンして以来、街づくりや街おこしのサポートを行うことを目標に活動している。



（スポーツ関係の写真は「関大スポーツ」提供）

「ロサンゼルス千里会」として新たに始動 国際インターンシップ参加の学生と交流会

大学の国際インターンシップの開催に併せて、この度、ロサンゼルス校友会との交流を求めて、校友会としてロサンゼルスを訪問することとなった。

因みに、この国際インターンシップには、校友会から学生支援の一環として金銭面の援助を行っており、また、ロサンゼルスにおいては、平成21年から始められ、当時のキャリアセンタ―所長が北嶋弘一副会長であったことから、初年度からお世話になっている南城完治氏（昭51学経）、白川敦氏（昭62学社）とアポイントを取り、この訪問が実現した。



ロサンゼルス校友会は、90年代に有志が集まって設立され、ゴルフや懇親会、そして国際インターンシップでの学生との交流会など活動を重ねてこられ、当方としては、是非とも校友会組織のひとつとして登録いただき、校友にあるいは大学に今後より一層緊密な連携を求めたものであった。

見交換も行った。そして、校友会についても協議した。前述のとおり、ロサンゼルス校友会は、古くから有志の方々によって運営されてきたが、人集めにも苦労されており、新聞や雑誌等にも告知しているが、若年層が集まらず、会員の年齢層が総体的に上がっている状況であるという。ほとんどの会員が現地に根差して活躍されている反面、駐在などで在米の校友の情報がなく、今後も駐在員も含めた若い年齢層の会員獲得を目指し募集しているところである。

翌7日には国際インターンシップ参加の学生15人、外国語部の留学生3人とロサンゼルス校友会メンバー5人の方々と交流会に参加した。校友の参加者は次のとおり。坪田昌夫（昭37学工）、南城完治（昭51学経）、西村常明（昭53学工）、白川敦（昭62学社）、藤原良雄（平2学2経）。

白川氏の進行で開宴し、北嶋副会長が挨拶の後、坪田氏の発声で乾杯、歓談となった。なかでも坪田氏は単身渡米し、自らの知識と技術を磨き、成功を収められた方で、その経験談は大変興味深いものであった。歓談中は、各テーブルで校友が学生

制御盤配電盤製作・計装、電気工事



共栄電器工業株式会社

代表取締役 柳 楽 信義

本社 〒660-0815
尼崎市杭瀬北新町1丁目16番1号
電話 大阪(6481)8807番(代) FAX(6482)7172
〒177-0033
東京都練馬区高野台2丁目6番16号
電話 東京(3904)1521番 FAX(3904)3430
ホームページ <http://www.kyouei-d.co.jp>
東京営業所 及工場



達にアメリカでの生活からビジネスに至るまでいろいろとアドバイスいただき、また、途中で一人一人自己紹介なども交え不安を抱えながらもそれぞれの夢や目標に向かって参加した学生達は熱心に聞き入っていた。特に、現地に根付かれてその社会で活躍されている校友の話は大変貴重なものであり、交流会終了予定時間も大幅に超えて、学生からの多くの質問に答えていただいた。南城氏からはロサンゼルス校友会を正式に

立ち上げて今後も母校のために更なる協力をしていく旨の力強い言葉を頂戴した。帰国後、正式に支部の名称、代表者、事務局などの連絡をいただき、登録を進め、ここに「ロサンゼルス千里会」が改めて

数年前から組織の再建に取り組み 久し振りの懇親会に9人が参加

8月5日に香港千里会が懇親会を開催した。

古くから活動してきた組織であるが、連絡先の更新の不備等によりアクセスできない状態が長い間続いていた。

組織の立て直しのため数年前から、まずは卒業生を集めることからはじめ、香港各広報誌の連絡先を修正して呼びかけたところ、校友が徐々に増え、現在では30人弱までになった。

発足した。今後もこのロサンゼルスだけではなく、ニューヨークやシカゴといった東海岸にも活躍されている校友を求めてアメリカ各地での支部設立を目指したい。
(事務局 奥田恵造)

そして、この度久しぶりの懇親会を開催し、新入会員4人を含む9人の参加を得て和気あいあいと親睦を深めた。

今後は、香港千里会の支部旗も作成し、しっかりと体制を整え再始動する。

なお、次回は9月6日(金)に開催する。
(山下謙一) hksenrikai@gmail.com

出向中の松尾氏を迎え 10人が結集して例会

6月25日、松本三夫氏(昭54学2商)経営の「L・ALC」でパリ開大会例会を開催した。

代表の石井襄氏はじめ、村口照夫、松本三夫、丸山紀子、薛善子、祖川健、辻本和加子、堂崎真紀、森岡美晶の各氏のメンバーに加え、今回は仕事の関係でパリに出向中の松尾綱紀氏(平8M法)が初参加。

総勢10人が集結して、和気

ご良縁 成婚率の高さが決め手

100%手づくりのお世話®

コンピューターを一切使わず、すべて手づくり100%の誠実なマンツーマンシステムです。また、ご家庭環境、お人柄等バランスのとれたご紹介を重視し、無駄のないお出会いを実施しています。ご成婚重視のため、他社との連携は一切いたしておりません。国公立大学・有名私立大学ご出身のご成婚者が大勢いらっしゃいます。

エムロードはここが違います

- | | | |
|--|--|--|
| 1 成婚率の高さ
無駄なお見合いを省いた成婚重視の手づくり100%の行き届いたシステム。 | 2 質の高い会員層
国公立・有名私立大学が中心。 | 3 同一アドバイザーによる一貫したお世話
ご入会から成婚まで、同一のアドバイザーが担当。 |
| 4 自社会員のみ構成
成婚率の高さの維持とプライバシーの保護のために他社との提携は一切なし。 | 5 格式あるお見合いパーティー
帝国ホテル・リッツカールトン等、一流ホテルでの会員様だけの集い。 | 6 安心の均一料金システム
どの大学ご出身者も、すべて平等。成婚重視の安心料金システム。 |

お問い合わせセンター
営業時間 10:00~18:30
定休日 水曜日

よいふうふ よろしく
0120-4122-46

資料請求 無料
●ドクターズコース
●スタンダードコース
●シニアコース 有

株式会社 **エムロード** Marriage Road®

携帯・WEBからも エムロード 結婚

検索



11人集い定例会を開催
上海関大会（横田和彦会長）は、定例会（基本的に奇数月の第2水曜）を7月17日に11名が集まり、虹橋地区の日本料理「日和」にて開催した。

葛々と近況を話し合い、ゆつたり心地よい時間を過ごした。
（薛善子 setsu.yoshiko@gmail.com）



時間が立つのも忘れ、3時間以上ワイワイガヤガヤと楽しいひと時を過ごした。
（山本震 yamamoto@sbystrading.com）

国際インターンシップ参加者との懇親会開催

上海関大会は、関西大学の国際インターンシップに参加した学生らとの懇親会を、8月23日に「新農村」で開催した。

大学から学生11人と担当職員1人の計12人、上海関大会からは校友18人が出席し、30人が賑やかに楽しく交歓のひと時を過ごした。



ごした。

なお、次回会合は9月11日（水）に定例会を予定している。

9人参加し懇親会開催

JKT千里会（足立和也会長）



現地新聞への掲載で告知会員着実に増え初参加も
JKT千里会、8月29日に

（黒田和孝 yaping.office.id@gmail.com）



ブロックMの「キラキラ銀座」で懇親会を開催した。
昨年の発足から現地新聞の「じゃかるた新聞」などへの掲載で告知し、会員も着実に増えてきており、今回も初参加の校友をあわせて15人が出席、楽しく大いに盛り上がった。

日本留学フェア参加で出張の教職員と交流会

日本関西大学台湾OB会（李銘坤会長）は、7月22日、本学留学生別科の「日本留学フェア」に参加に伴い、出張の教職員および現地校友15人の参加を得て交流会を開催した。



THINK PRINTING

印刷する会社から印刷を考える会社へ



東洋紙業高速印刷株式会社

〈本社〉 〒556-0029 大阪市浪速区芦原2丁目5番56号
TEL 06(6567)0511(代) FAX 06(6567)1539

広島営業所/九州営業所

【本部関係】

- ▷平成25年度校友総会 10月20日(日) 12:30 100周年記念会館
- ▷平成26年校友会新年互礼会 26年1月15日(水) 18:00 大阪新阪急ホテル
- ▷第102回定時代議員会 3月29日(土) 13:00 100周年記念会館

【地域支部】

- ▷豊中支部総会 9月28日(土) 17:00 千里阪急ホテル(横島正秀=06-6331-2275)
- ▷西淀川支部総会 9月28日(土) 17:00 ホテルグランヴィア大阪・レストランアップ(西山正明=06-6474-8587)
- ▷熊取支部総会 9月28日(土) 17:30 みなみかわ(松浪敬一=0724-53-3686)
- ▷北海道支部総会 9月28日(土) 18:30 札幌グランドホテル(松本陽一=011-778-6760)
- ▷富田林支部総会 9月29日(日) 10:30 富田林市民会館(野島努=0721-23-3190)
- ▷西宮支部総会 10月5日(土) 17:30 ノボテル甲子園(栄興電機工業・小坂圭一=06-6491-5301)
- ▷川西支部総会 10月5日(土) 18:30 川西市文化会館2Fレセプションルーム(荒木敏雄=072-758-1787)
- ▷鹿児島千里会総会 10月5日(土) 17:00 プラザN(時任博幸=099-264-7806)
- ▷豊能支部「二升五合・春夏秋冬亭」 10月5日(土) 12:00 かめたに本店(小林宣博=072-738-7473)
- ▷藤井寺支部総会 10月6日(日) 15:00 道明寺・料亭こもだ(技研設計・本間敏司=06-6533-5145)
- ▷宝塚支部総会 10月12日(土) 18:00 宝塚ホテル(塚本寿一=0797-85-1491)
- ▷枚方支部総会 10月13日(日) 11:00 ひらかたパーク内・グランローズ(阿部進=072-847-1111)
- ▷生駒支部総会 10月19日(土) 12:00 学研北生駒駅・サンマルク(藤俊弘=0743-79-5157)
- ▷池田支部「秋の京都・嵐山 保津川くだりとトロツコ電車を楽しむ日帰り旅行」 10月22日(火) 8:15 池田市役所前集合、貸切バス(12,000円=同伴者も同額。石田隆史=072-734-8680)
- ▷大東支部総会 10月25日(金) 18:30 大東市民会館(小川不動産鑑定事務所・小川哲夫=06-6448-2287)
- ▷大阪中央支部総会 10月26日(土) 18:00 シティプラザ大阪(伊藤晃充=0743-71-2285)
- ▷三重中勢支部総会 10月27日(日) 11:00 プラザ桐津(森貞弘=059-231-0295)
- ▷神崎支部総会 10月27日(日) 時間・場所未定(赤松裕樹=0790-22-4854)
- ▷愛知支部総会 11月1日(金) 18:00 名古屋観光ホテル(知多工業・森田敏二三=0562-33-5822)
- ▷和歌山支部「関大カフェ」 11月2日(土) 18:00 Take A Café(長谷川冷機・赤井雅哉=073-436-2151)
- ▷伊丹支部若手会 11月2日(土) 18:00 伊丹市・陽楽房(3,000円。小早川勝己=090-3169-8852)
- ▷箕面支部総会 11月3日(日) 17:00 箕面観光ホテル(日産チェリー販売気付中井馨=072-722-55811)
- ▷神戸支部秋季親睦ゴルフ大会 11月6日(水) 8:30集合 オリエンタルゴルフ倶楽部(2,000円+プレー費9,600円=予定。大倉敏郎=090-3716-9100、工藤昌宏=070-5505-2498、kuaakobe1956@gmail.com)
- ▷生野支部総会 11月6日(水) 18:00 杯杯天山閣(西田随善=06-7850-5671)
- ▷高知支部総会 11月9日(土) 17:00 ホテル日航高知旭ロイヤル(岡内紀雄=088-873-3270)
- ▷沖縄支部総会 11月9日(土) 18:00 沖縄ホテル(大坪慎治=098-898-4933)

- ▷平野支部総会 11月9日(土) 18:00 ホテル阪神(田中義信法律事務所=06-6316-0348)
- ▷大分千里会総会 11月9日(土) 18:30 大分オアシスタワーホテル(徳重忠男=0977-27-8700)
- ▷高石支部総会 11月9日(土) 18:30 アブラたかいし(陸田弘行=072-263-8954)
- ▷備後支部総会 11月16日(土) 17:30 福山ニューキャッスルホテル(福山包装・畦崎雅則=0849-43-1741)
- ▷岐阜千里会総会 11月17日(日) 16:00 岐阜グランドホテル(ハビックス・宮地博=058-296-3911)
- ▷交野支部総会 11月17日(日) 18:00 交野市立保健福祉総合センター(安原敏夫=072-892-6714)
- ▷奈良県関大倶楽部総会 11月24日(日) 17:00 ホテル日航奈良(薬師寺・山田法胤管主の特別講演を予定。森川育明=0743-74-3939)
- ▷住吉支部再建20周年総会 平成26年1月13日(祝) 11:00 住吉大社・吉祥殿(小林洋司=06-6733-9063)

【職域会ほか団体】

- ▷II部剣道部創部60周年祝賀会 9月28日(土) 16:30 100周年記念会館(小早川勝己=090-3169-8852)
- ▷大阪家事調停協会関大会総会 10月8日(火) 18:00 プリムローズ大阪(鍋島均=072-221-5269)
- ▷体育OB・OG会第33回親睦ゴルフ大会 10月9日(水) 7:20 愛宕原ゴルフ倶楽部(西田幸弘=06-6672-2596)
- ▷応援団OB長柄会(II部)第70回総会 10月12日(土) 18:00 大阪新阪急ホテル(中村司法書士事務所=06-6705-5678)
- ▷秀麗寮士会総会 10月13日(日) 11:30 校友会会議室(市場康雄=06-6330-6090)
- ▷関大法曹会総会・司法試験合格者祝賀会 10月15日(火) 18:00 大阪新阪急ホテル(尾島法律事務所=06-6363-2870)
- ▷二八会卒業60周年記念懇談会 10月24日(木) 11:00 校友会会議室(辻見重行=072-336-4316)
- ▷関大一高13期(昭和36年)卒同窓会(さぶろく会) 10月24日(木) 18:00 大阪マルビル第一ホテル6F(迫 匡=090-5017-8420)
- ▷奇術研究部OB会 10月28日(月) 11:00 校友会会議室(温井康之=06-4980-1276)
- ▷一高・一中創立100周年記念式典・祝賀会 11月2日(土) 13:00 なみはやドーム・ホテルニューオオタニ(一高・一中事務室=06-6337-7750)
- ▷昭和38年卒体育会・応援団第10回同期会 11月6日(水) 18:00 阪急グランドビル27階・グランド白楽天(7,000円。野球部・草川雄二=090-9217-5745、陸上競技部・八木正=080-4393-6893、アイススケート部・岡橋庄二郎=090-1675-8675、射撃部・女川隆=090-3274-4038)
- ▷工学部「機友会」創設55周年記念行事・講演会 11月9日(土) 13:00 千里山キャンパス・第4学舎3号館1階3101教室、講師・元日本IBM副会長金田治氏(詳細は機友会HPで案内。長谷川洋司=090-3652-2884)
- ▷司法書士関大会第53回総会 11月9日(土) 18:00 大阪キャッスルホテル(中村司法書士事務所=06-6705-5678)
- ▷体育会自転車部創部50周年記念式典 11月9日(土) 14:00 大阪新阪急ホテル
- ▷会計人会認定研修会・定時総会 11月11日(月) 15:00 大阪キャッスルホテル(河嶋達税理士事務所=06-6263-1171)
- ▷千里山法律学会創立80周年記念式典 11月17日(日) 11:00 ヴィアール大阪(8,000円。睦法会幹事長・田中靖國=072-366-8614)
- ▷経済人クラブ創立50周年記念第200回例会 11月26日(火) 18:00 ホテル阪急インターナショナル(校友会事務局=06-6368-0041)

北から 南から

《各地支部だより》

設立50周年「校友のつどい」に6人集う 地元の関同立校友会役員ら多彩な来賓招く

7月27日に北九州支部（坂口勝利支部長）設立50周年「校友のつどい」を小倉リーセントホテルで開催した。田中義昭校友会副会長、花田九州地区支部連合会長、一軸前校友会々長を始め、女子秀麗会、そして福岡、佐賀、熊本、山口の各支部からも多くの方々にご臨席いただいた。また地元の関西学院、同志社、立命館の各校友会役員ともテーブルを囲むことができた。



（昭和37年）に関門支部と分かれて設立されており、ちょうど門司・小倉・若松・八幡・戸畑を合併し北九州市を創るうとしていた頃に重なっている。新しい市ができるという動きに誘発されるように北九州支部設立の機運が盛り上がり、誕生したのではないかと推察される。

今回の設立50周年「校友のつどい」では、半年前から準備をしてきた当支部青年女性部会の貢献度は大きいものがあつた。どんな会になったか、その様子を紹介させていただく。

会場は、関大校旗、校友のつどい横断幕のほか、関学・同志社・立命館から贈られたフラワースタンド、関大キャンパス新旧パネル写真、また過去に発行した支部便りを飾り、50周年を祝うに相応しい雰囲気を作っていた。

「来賓の祝辞や記念写真撮影の後、昨年オープンした北九州市立漫画ミュージアムの館長に

よる講演に続き、2009年ストリートダンス世界チャンピオンの北九州市立高校ダンス部によるパフォーマンス、そしてご存知の小倉祇園太鼓演奏舞で会は盛り上がり、さらに、現関大キヤンパスのDVD上映、お楽しみ抽選会で会場内の雰囲気は最高潮!!

締めは、やっぱり逍遙歌。音頭は当支部青年女性部会長の増本光彦（平11社）「いざ歌わんかな 舞わんかな 狂わんかな 我らが関西大学 逍遙の歌」。

「来賓の方々には行き届かないことが多々あつたと思いますが、ご容赦ください。ほんとうにありがとうございました。」

（坂口勝利・昭42法）
（西原正人「093-771-5209」）

出席校友会全員が近況報告 昭31〜平14年卒の37人

熊本支部（野々口瑞穂支部長）は、8月17日にKKRホテル熊本で、田中校友会副会長をはじめ、九州・山口各支部代表、関西学院、同志社、立命館の熊本県支部代表の方々を来賓に迎え、熊本県内の各界で活躍する老若男女の校友を含め、総勢37人が出席して25年度の総会・懇親会を開催した。

総会では、学歌斉唱から始まり、野々口支部長の挨拶、田中



副会長から大学の近況やお祝いの言葉等の後、24年度事業報告及び決算報告、並びに25年度事業計画案及び予算案についての議案が、原案どおり承認された。

懇親会は、東郷洋校友会事務局長の発声で乾杯し開宴。飲食を交えながら、年代を超えた楽しい会話に花が咲き、恒例の福引大会では若手会員の進行のもと、校友会全員が近況報告を行い、旧交を温め合った。

最後に、大きな円陣で肩を組みみ道遙歌を全員で大合唱し、熱気冷めやらぬ中、最長老の園田一善校友の中締めで閉会した。

今回は、昭和31年卒の大先輩から平成14年卒の若手まで、年代を超えて、同じ学び舎に学んだ者同士、楽しく愉快に母校の話題に花が咲いた。

今後も多くの県内在住の校友の参加を呼びかけて、年に数回の再会の場を提供できるよう運

営していきたい。

（幹事長 中川成記・昭57法）
（野々口瑞穂「096-384-3223」）

理事長が母校近況報告 海外支部からの参加も

福岡千里会（白木成光会長）の総会が、8月3日にホテルセントラザ博多で開催された。

来賓として、大学から池内啓三理事長、校友会から渡邊泰之副会長、また、近郊の広島、山口、北九州、熊本、佐賀、長崎、大分支部から、遠くはシンガポール支部の高橋副会長も代表として出席され、支部会員を含め総勢82人の校友が出席した。

渡辺美敏氏の司会で定刻に開会し、吉水宏氏が開会のことばを述べ、続いて学歌を斉唱。挨拶に立った白木会長は、「本日は校友会参加の大切さ、久しぶりに会う校友との懇親を深め、



参加した意味を高めていきましよう」と述べた。

議事に移り、原案どおりに議決された後、来賓紹介が行われ、来賓代表挨拶で池内理事長、渡邊副会長から大学と校友会の近況が報告された。

懇親会は、福岡千里会として13年間交流のある、関西学院、同志社、立命館のOB会代表者も出席し、東郷事務局長乾杯の発声で開宴し、来賓、校友の懇親を深めた。

懇親の中、ソフトバンクマーケティング(元ソフトバンクホークス球団代表)の角田雅司氏が会場に持参したソフトバンクホークスの秋山監督や選手のサイン入りユニフォームやサインボール、各支部から頂戴したお土産、櫻野彰氏が持参した「あぎのやワイン漬け明太子」等を参加者によるじゃんけん大会にて配付し大いに盛り上がった。

閉会のことばのあと、応援団OBの久米顕一氏のエールにより道達歌を合唱し、総会の幕を閉じた。

その後、多くの校友はタキシードに分散し、中洲の夜に消えていった。

なお、来年の行事は26年1月18日(土)新年会、6月7日(土)親睦ゴルフ大会(佐賀千里会当番)を予定。(藤井真司)(安藤造園土木・白木成光)0

92-841-4141

世代を超えた交流に期待 勧誘活動の成果も実感

25年度の宮崎千里会(前村幸夫会長)総会・懇親会を、渡邊泰之校友会副会長、桐原琢磨鹿児島千里会会長らを来賓に迎え、8月24日に宮崎山形屋アレックにて開催した。

総会は、学歌斉唱の後、渡邊副会長による挨拶があり、大学の近況報告等に興味深く聞き入った。次いで前村会長から「若手会員によるフェイスブック等を利用した積極的な活動により、若手会員の参加者が増え、世代を超えた交流が期待できる会となってきた。今後、お互いの親睦を深めて行こう」との挨拶があった。



今年は、平成卒業生が半数となり、懇親会に家族連れ参加が2組あるなど、若返りやアットホームさが感じられる会であった。また、本県出身者だけでなく、他県出身の本県在住者や転勤者の参加もあり、会員による活発な勧誘活動の努力の成果も実感することができた。

会は、和やかな雰囲気の中で、の歓談の後に、恒例の抽選会を行い、道達歌合唱後、皆の健康と宮崎千里会の更なる発展を祈念して万歳三唱し閉会した。

(竹田浩昌・55学工)
(前村幸夫)0985-28-2320

若い会員の企画実現し 総会スタイル極力抑制

佐賀千里会(山口正文会長)では、8月24日に校友の真柳直樹氏が経営する洋食バー・醉美で、「関西大学を愛する佐賀県関係者の集い」を開催した。

所属する会員数が少ない中で、若い世代や女性の参加を増やすために、従来の総会スタイルを極力抑え、ザックリとした集いを追求してみた。

集いの案内は、従来の郵送に加え、若い会員からの電話、真柳氏の人脈を使った案内など、チャンネルを増やした。また、回答はフェイスブックでもよいとした手法も試みた。さらに会

費を5千円とし、費用面での垣根軽減にトライした。

当日は、大雨予想の中、当初の参加予定者の他に当日参加が3人あり、参加者の半数は平成卒。女性もゲストの北九州支部今井副支部長を含め7人となり、今までになく華やいだ集いとなった。

また、120周年で作成された大学のDVDを、開始前から店内に放映してもらい、雰囲気をも高めることができた。

参加された方には、課題の発掘、今後の定着、新メンバーへの声かけをしてもらう目的も踏まえ、ご意見アンケートを提出してもらうこととした。

今回の試みができたのも、少人数の会であるからということと、会員の温かい協力があったからである。今後も課題解決に



血糖299が2カ月で94に!ヘモグロビンA1Cも11.5が6.9に!

糖尿病に燕子掌

「お薬、食事、運動など今まで何を試しても下がらなかったA1C値...。今回、やっと下げるモノが見つかりました!」と、多くの方にお喜び戴いている特許新成分です。

▼この漢方・燕子掌の詳細資料・改善データを無料でお送りいたします。

特許番号第2535674号
0120(090)3558
ヘルスケア研究所

資料無料送付

燕子掌
180粒 18,900円(税込)
糖尿110番 検索

良縁お世話致します

婚活(結婚活動)は、早ければ早いほど有利です!
関大生割引あり 一度お電話ください。

ブライダル ナカノ TEL 06-6702-8624
ホームページでも詳しく紹介しています。
ブライダルナカノ 検索

●関西大学卒業生(商87)中野友美子
経済産業大臣認定個人情報保護団体
結婚相談所サポート協会会員

Bridal NAKANO

向け、若い会員の企画を実現させたい。
(松永久光)

(松永久光「0952-53」2190)

特別ゲストに安藤忠雄氏招く 地域貢献活動の充実など決定

香川支部（川北文雄支部長）の25年度総会が7月27日、高松市のアルファあなびきホールであり、総勢143人（うち女性校友14人、平成卒校友は56人）が「確かめよう青春・深めよう友情・高めよう母校愛」を合言葉に集い、旧交を温めた。

今年は瀬戸内海の島々を舞台に瀬戸内国際芸術祭が開催中とあって、直島町で地中美術館などを手掛けた建築家・安藤忠雄さんを特別ゲストに招いたほか、

寺内俊太郎校友会長、池内啓三理事長、高松市出身の上原洋允相談役、吉田栄司副学長、四国・岡山の各支部代表らを来賓に迎えた。現役の関西大学応援団（村上雄紀団長・高松市出身）9人（うちチアガール4人）も大阪から駆け付けてくれた。

「香川を元気に」と題して記念講演した安藤さんは、設計の仕事をするようになって最初に見たのが、丹下健三さんの代表作として知られる香川県庁舎だったことや直島を現代アートで活性化することになったエピソードに触れ、「地方が疲弊していると言われているが、住んでいる人間が元気でない」と、地方都市は復活しないと熱弁。「香川、頑張れ。関大、頑張れ」とエールをいただいた。サイン会もあり、長蛇の列ができる盛況ぶりだった。

はつらつとした応援団の演舞も見え、迫力とも十分で、香川の校友を大いに鼓舞してくれた。

今年が初参加校友、平成卒校友が例年に比べて大幅に増加し、フレッシュな顔ぶれとなっ

た。総会では、以前から取り組んでいる「四国八十八カ所霊場と遍路道の世界遺産登録」に加え、「讃岐ジオパーク（地質公園）」の世界ジオパーク認定登録を目指す運動を支援し、地域貢献を充実していく活動方針なども決めた。

総会の余韻がさめぬ7月31日には記念写真集（A4判、カラー12ページ）を発行し、出席者全員の手元に届けた。（山下和彦）（金星タクシー・川崎有二「087-821-7070、<http://www.chyuo-net.com/koyukai/>）

最多出席者数を更新 学生関大連へ支援金

徳島支部（山田仁支部長）は、25年度総会を8月3日にそば蔵で開催。本部から田中副会長はじめ、愛媛、高知、香川、東予、淡路の各支部から代表の方のご出席をいただき、支部校友は57人が参加した。

恒例の卓話では、金澤憲治氏（44法）が「知って役立つ、お得な年金の受給の仕方」をテーマに熱弁を振るっていた。

続いての総会では、谷口副支部長（54法）が開会を宣し、山田支部長（50経）の挨拶後、田中副会長から母校の近況等の話をいただいた。

寺澤副支部長（47文）を議長



に議事を進め、前年度事業報告及び決算報告を行い、一部役員改選は出席者全員の賛同を受けて承認を得た。また、毎年阿波おどりに参加している「学生関大連」への支援金を、副連長の太田氏（平21文）へ手渡し、その他校友会活動への参加や支援等の事務連絡が行われ、総会を終了した。

記念撮影、懇親会へと進み校友会庶務局長代行の乾杯で開宴、和やかな雰囲気の中で世代を越えて語り合いながら食事を楽しんだ。最後は会場であるそば蔵社長・伊丹氏（57商）のリードで逍遙歌を合唱、万歳三唱で閉宴した。

校友各位の協力で過去数年の中では最多出席数となった今回の総会、この場をお借りして、皆様には心よりお礼申し上げます。

お母さまへ

**主婦がコツコツと手造りで
ご良家のご縁結びをしています。**

高槻の隣り町 島本町

TEL.075-961-7405

吉川 味与子
(関西大学卒業生の妻)

「くらしと水」の接点を支えています

暮らしになくてはならない水——
タブチは、安全で快適な
給水用具の創造で
人々の暮らしを支えています

ホームページは [タブチ](#) [検索](#)

給水用具の設計・開発・製造 〒547-0023 大阪市平野区瓜破南2丁目1番56号
株式会社 タブチ TEL 06-6708-0150(代) FAX 06-6708-0210

す。
(松下浩太郎)
(徳島県法人連合会・山田仁)
088-625-5534

初参加14人、平成卒22人
志岐幸子准教授が講演

7月13日の夜、岡山市内のホテルで25年度の岡山支部（行本章允支部長）総会を開催した。

総会には、本部から寺内俊太郎会長はじめ、近隣支部の支部長、幹事さんら90人近い校友の参加を得た。特に初参加が14人、平成卒が岡山支部総会史上初の20人を超える22人参加のフレッシュな総会となった。

総会議案等審議の後、講師としてお招きした母校人間健康学部准教授の志岐幸子先生の「スポーツと感性」と題しての講演があった。

志岐先生は、感性とはいわゆる「ゾーン」というもので、プロゴルファーの石川遼選手がプロゴルフ史上、最少スコア58を記録したとき、石川選手が「ゾーン」と言ったという例を出し「ゾーンとは人間の能力が最高に



発揮される領域のことだ」と話された。

総会開会前に行われたゴルフとボウリング大会で、果たしてこの「ゾーン」に入ってプレーした校友がいたかどうか。興味のある志岐先生のお話であった。

講演のあと参加者全員の記念写真を撮り、東郷洋事務局長の乾杯の音頭で懇親会。老いも若きも和気あいあいと話が弾み、時間があつという間に過ぎて行った。

逍遙歌を全員で声高らかに歌い、来年1月18日の支部新年会での再会を約束してお開きとなった。

(行本章允)
(ユアーズコンサルティング) 086-250-5592

会費納付推進など承認
和やかな懇談と抽選会

富山県支部（山本勝徳支部長）の25年度総会が6月29日、富山市の富山電気ビルで開かれ、来賓の田中義昭校友会副会長をはじめ、21人が出席した。

全員で学歌を斉唱した後、山本支部長が「初参加の校友とともに母校の発展に尽くしたい。きょうは懐かしい学生時代に思いをはせ語り合おう」と挨拶。高橋幹事長が昨年度の活動、収支、年会費の集まり具合などを報告。「年会費の納付推進」「現役学生のサポート」など、本年



度の活動方針と併せ承認した。田中副会長が校友会・母校の近況を報告した。

全員で記念撮影の後、会場を変え懇親会。畑勝美校友会事務局長代行が乾杯を発声し、和やかに懇談。お楽しみ抽選会などもあり、最後に全員が輪になり、肩を組み逍遙歌を合唱した。

出席者がここ数年20人程度なので、何とか初参加の方や女性、若手の方々が毎年増えるよう、工夫していきたいと思っている。

(幹事長 高橋正)
(高橋正) 080-3049-8273

支部長がサプライズ演舞
幹事長は振付歌謡ショー

7月13日、香林坊のエクセル東急において石川県支部（岡野茂支部長）総会が開催された。岡野支部長の挨拶に続き、会



計報告・年度計画等の審議が円滑に進行した。

本部から一軸浩幸顧問（元校友会長）、増地英一参与（前法人常務理事）を迎え、お二人より千里山の近況をお聞かせいただいた。

続いて、今井圭一顧問の乾杯の発声にて懇親会が始まり、岡野支部長のサプライズ演舞や、八田聖二幹事長の振付き歌謡ショー等々、楽しく愉快的な時間を過ごす事ができた。

最後に逍遙歌で締めくくりに、来年の再会を誓った。

(安土幸平)
(岡野茂) 0767-28-3508

「ジャグリーマ専科」出演
逍遙歌で関大魂燃え上る

25年度京都支部（牧村史朗支部長）総会が、7月6日にリーガロイヤルホテル京都で開催



された。

1部総会は、中井英夫副支部長（38工金）の開会の挨拶で幕を開け、本年度の積極的な活動について報告があった。

2部交流会は、一之瀬隆一副支部長（35経）の開宴の辞で幕を開け、古川好男代議員会議長、池内啓三理事長、楠見晴重学長から挨拶をいただき、田中義信平野支部長の乾杯で開宴。リーガロイヤルホテル自慢の料理とお酒に舌鼓を打ちながら、これがなければ夏の到来を感じられないと、集まった校友たちによる積極的な交流があちこちで見られた。

会は、母校の大道芸サークル「ジャグリーマ専科」のアトラクションや抽選会で盛り上がり、肩を組んでの逍遙歌で「関大魂」を燃え上がらせ、西村福治副支部長（41商）の開宴の辞で、大盛況

のうちに幕を閉じた。
交流会だけでは関大魂を燃え
上から足りない方たちは、そ
のあと、同ホテル地下の「Bar
GRANADA」における二次

史蹟「生田の森」で総会を開催 総勢160人が集い懇親深める

神戸支部（齋藤富雄支部長）
の総会が、6月28日に生田神社
会館で開催され、来賓、現役応
援団、神戸支部会員ら総勢16
0人の校友が出席した。

古屋敷博文常任幹事（平11総
情）と中村真由美幹事（平2文）
の司会で定刻に開会。渡邊泰之
副支部長（42法）が開会のことば
を述べ、続いて学歌を斉唱。挨拶
に立った齋藤支部長は、新会
場での開催経緯を説明し、「校
友会参加の大切さ、久しぶりに
会う校友との懇親を深め、参加



会にて、おおいに盛り上がり
た。（林和生・平4社）
（大西康治「075-691-
3513」）

した意味を高めていきましょ
と述べた。

議事に移り、原案どおりに議
決された。来賓紹介のあと、代
表挨拶で寺内俊太郎会長は、生
田神社という新会場での開催に
文化都市神戸を称賛し、「母校
を支える『元気な校友会』によ
り、会是の総力結集、熟慮断
行、母校創立130周年記念
事業の成功を实践しましょ
と今後の抱負を述べた。

志水利達副支部長（43商）の
乾杯の発声で開宴。懇親の中、
神戸市長でもある矢田立郎顧問
（46法）が会場に駆けつけて挨拶
を述べた。

昭和20年代から平成24年卒の
校友はテーブルを超えて、また
会場中央に設けた「交流テー
ブル」で来賓、支部会員が懇親を
深めた。応援団の演舞演奏で
は、生田の森に関西大学讃歌が
鳴り響いた。

歓談尽きない中、織戸新副支
部長（49法）が開会のことばを述
べ、総会の幕を閉じた。

25年度の行事は11月6日（水）
親睦ゴルフ大会、平成26年1月
25日（土）新年互礼会を予定。
詳細は神戸支部ホームページお
よびフェイスブックで「関西大
学校友会 神戸支部」で検索お
願いします。

（幹事 中村真由美・平2文）
（事務局メール「kuakobeta1956
@gmail.com」 FAX「078
-453-2171」）

南極観測隊同行記を拝聴 藤原保幸伊丹市長も祝辞

7月19日、伊丹商工プラザ・
マルチメディアホールで、伊丹
支部（加藤拓支部長）25年度総
会が来賓・支部員合わせて56人
の出席のもと開催された。

第1部総会は、近藤茂憲校友
（昭50経）の進行で始まった。ま
ず、物故校友への黙祷を行い、
加藤支部長（昭40工）の挨拶、
続いて議事に入り、上程された



6議案について慎重審議の結
果、全て承認された。

第2部講演会では、第53次南
極地域観測隊教員派遣同行者
として、平成23年11月から4か
月の間、南極に滞在された関西
大学第一中学校・高等学校教
諭の東野智瑞子氏をお迎えし、
その貴重な体験を「南極観測隊
同行記」と題してお話しいた
だいた。

第3部の懇親会は、中尾益彦
校友（昭53商）の進行で始まっ
た。学歌斉唱、来賓紹介の後、
4月の市長選挙でめでたく3期
目の当選を果たされた伊丹市長
藤原保幸氏から祝辞を頂戴、そ
の中で5月に同副市长に就任し
た行澤睦雄校友（昭55M工）の
紹介もなされた。また、寺内会
長からは大学の近況を含めた祝
辞をそれぞれ頂戴した。

行澤睦雄校友による乾杯の発
声のもと懇親会に入った。

出席者全員、盃、グラスを傾
け和気藹々の中、予定時間もあ
つという間に過ぎ、大林康一校
友（平18法）指揮により逍遙歌
を斉唱。母校関大、校友会伊丹
支部の更なる発展と参加者全員
の健勝を祈念した新原宏副支部
長（昭39法）の閉会の挨拶を以
てすべての次第を終えた。

（広報部長 古屋敷達夫）
（ヒラク・加藤拓「072-7
85-5507」）

阿川佐和子さんも署名 東京オリンピック招致で

伊丹支部では、6月30日、関
西大学博物館主催で開催された
トークセッション「阿川佐和子
の、今、河内國平に会いた
い！」の会場である千里ホール
にて、東京オリンピック誘致の
署名活動を行った。

阿川さんの知名度からか会場
を埋め尽くす来場者（約600
人）があり、会場関係者を含め
253人の署名をいただく事が
できた。

阿川さんご本人にも署名をい
ただき、記念バッチを差し上げ
ようとすると、「私もJOCの関
係者でバッチはいりませんよ！」
と笑顔で言われた。記念撮影に
も快く応じていただき、和気あ
いあいとした活動ができた。

この活動は、杉本副支部長
のお嬢さんがロンドンオリンピッ
ク柔道78kg超級で銀メダルを獲
得したのを契機に支部を挙げて



行っているもの。

(副幹事長 中尾益彦)

2020年東京五輪決定 ご署名に感謝いたします

伊丹支部では、今年1月から2020年東京オリンピック・パラリンピックの招致署名に全力を傾注してきました。

9月7日、IOC総会で東京開催が決定しましたのも、関西大学並びに関西大学校友会の皆さまの温かいご理解、ご協力のお陰で、ご署名いただきましたお一人お一人の熱い思いが後押しとなり、招致決定されたものと、心から感謝申し上げます。

ご協力いただきました皆さまに、重ねて御礼申し上げますと共に、今後ともご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

(伊丹支部)

初参加の緊張感なくなる 落語や自己紹介で大笑い

西宮市へ転勤になり初めて7月20日の西宮支部(中川経夫支部長)懇親会に参加した。

在学中からあまり大学の行事に参加することがなかったので会場到着までは非常に緊張する雰囲気だろうな、と案じていた。しかし、会場に入ると先輩の方々からお声をかけていただき初参加の緊張感もいつの間になくなっていった。



落研の方々の落語、楽しい自己紹介やくじ引きの進行に大笑い。私自身も大先輩の皆様の前で自己紹介をさせていただきました。すごくいい経験になった。

先輩の皆様からいろいろと勉強させていただいただけでなく、本当に楽しい「夏の懇親会」だった。これからの西宮支部の活動と記念の集合写真が楽しみで

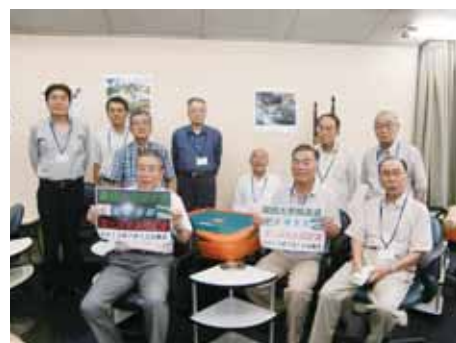
(北條悦弘・平21学工)

す。

健康マージャン同好会 今後月1回開催の予定

宝塚支部(門田安正支部長)に「健康マージャン同好会」が発足した。

「賭けない・飲まない・吸わ



ない」の「3ない」をスローガンにかかげ、支部会員の親睦を深めることを目的としている。当日は、会員10人が参加した。

健康マージャンのいいところは、老若男女みんなで楽しく「脳トレ」ができることにある。今後月1回開催する予定です。

(副支部長 三坂友章)

(塚本寿一 0797-851491)

先輩に女性の生き方学ぶ オリジナルな料理に満足

ワインと料理がおいしい、おしゃれと評判の芦屋市内のレストラン、アンブレイスで、7月28日に芦屋支部(直林法廣支部長)第6回女子会を開催した。

メンバーが8人に増えた女子会では毎回、話題が尽きないが、今回はテーマを決めて学び合いたいという思いから「教えて!淑子様」コーナーを企画した。



メンバーの最大の関心事である淑子先輩に女性としての生き方や美容ケアなどについて、次々と質問した。

素朴な質問のひとつひとつにとっても丁寧に答えて下さった淑子先輩。何事にも好奇心を持ち素直に学んでいく姿勢や、相手をさりげなく気遣うことの大切さ、そして自分の軸をしっかり持つことがエレガンスにつながることを教えて頂いた。偶然にも2日後は先輩のお誕生日だったので最後はメンバーからお花と各自カードのプレゼントを渡した。

アンブレイスは、各地から直送される旬の魚介類や有機野菜を使ったオリジナルなお料理で、会を重ねることに舌が肥えていく女子会メンバーを十分に満足させてくれた。今後とも、女性ならではの視点でお互いに刺激

し合い学びながらグルメを楽しめるよう、また、支部の女子力をアップできるよう、みんなで盛り上げていきたいと思っています。

(広野郁子・昭61文)

活動方針にFBの立上げ 今年も河内音頭で開き

八尾支部(中尾達夫支部長)は6月16日、八尾市文化会館レセプションホールで、25年度総会を、南野佳子副支部長の爽やかな司会のもと、本部から渡邊副会長を始め近隣支部から代表者を来賓に迎え、和やかに開催

男女校友「結婚」の橋渡し

申込金 12,000円 月会費不要

- ☆申込資格・校友会員およびその子弟、校友会員の責任ある紹介を受けた人
- ☆相談日と相談時間 毎月第1・第3土曜日 午後1時~4時
(但し受付は3時30分まで。1月第1、8月第1・第3土曜日はお休み)
- ☆場所 関西大学天六キャンパス

■お問い合わせ
仁井ひろみ方 TEL(06)6925-1821
●ホームページ(詳細はこちらで)
関西大学女子秀麗会で検索

関西大学女子秀麗会 結婚相談所 URARA



から八尾に転居した松田憲幸校
友（平15経）もその一人である。
4 議案はすべて議長の卓越した
議事運営により、すべて満場一
致で採択された。

懇親会に移り、今年はいつもの
講演会に替わりフラダンスシ
ョーを開催し、ハワイアンを楽
しみ、ひと足早く夏を満喫した。
また各支部の近況を来賓から挨拶
をして頂いた。特に河内若手
会の会長、幹事長は八尾支部か
ら排出しているので、小林祥訓
会長（平8工）、水野清慈幹事
長（平11経）にも決意を兼ね挨拶
をしてもらった。

冒頭、中尾支部長からは、支
部活動の目標は組織の充実、活
性化、次世代校友の育成である
が道半ばである。また時代の流
れを積極的に受け止め、SNS
を活用しなければならぬ。活
動方針案に上程しているので、
しっかりと議論を深めて決定を
してもらいたい」と挨拶があつ
た。

渡邊副会長から、「フェイス
ブックの活用は、現代社会にお
いて、もはや避けられない重要
な課題となり、海外支部活動や
若い世代との交流で力を発揮し
ている」と議案の前捌きの挨拶
があった。

今回の総会出席者の中に、支
部結成当時から保々登美子先
輩（昭29法）や平成卒業校友が
3人いて、世代を超えた和やか
な総会となった。今年4月四国

（中尾達夫 072-998-
3526）

人材・財源確保など協議 河内12支部との交流も

八尾支部は、7月31日の夕刻
より、支部役員会（三役会）を
開催した。案件は、6月16日に
実施した支部総会の反省点を
其々の持ち場、立場から洗い出
しをして、意見交換をした。ま
た、今後、如何にして人材と財
源を確保するか等の大問題も協
議した。

総会以後の行事、事業の報告
もあり、今後の実施すべき行事
の確認と役割分担を確認。さら
に、河内地区12支部との交流に
関する現状と課題や問題点など
が議題となり、継続協議となつ
た。

役員会の後、暑気払いの懇
談・懇親会へと場面を転換した
が、和やかな中にも、引き続き



熱い議論や意見がでた。何れも
大きなテーマであるが、支部組
織の運営に当たっては、先例に
囚われず、またマニュアルを探
したり、頼ったりせず、役員各
自が「創意と工夫」を出し合い、
「THINK×ACT」のスロ
ーガンのもとに考動して行こう
との結論で意見が一致した。

（支部長 中尾達夫）

子供の貧困とは何か 岡田教授が講演

6月29日にホテルアゴラ・
リージェンシー堺（旧リーガロイ
ヤルホテル堺）で堺支部（隅谷哲
三支部長）総会が開催された。

第1部総会は、来賓として寺
内校友会長、加藤学生支援部
長、森堺キャンパス事務局長、
野口堺市役所関友会長ほか京都
支部や近隣支部から代表が出席



モンゴルのゲルの形が目印。
但東が誇る、つつつイベイの美人湯です。

シルク温泉やまびこ

兵庫県豊岡市但東町正法寺165

Tel 0796-54-0141

Fax 0796-54-0848

代表取締役 奥田 清喜

取締役 宮嶋 幸広（S53工卒）

あらゆる宿泊合宿に対応いたします。

- ・2面分使えるグラウンド
- ・全天候型スポーツ施設「シルクドーム」
- ・テニスコート4面
- ・体育館



いただき、総勢91人が参加して開催された。

国歌、学歌から始まり、物故者への黙祷を行う。隅谷支部長挨拶に続き、議案審議は隅谷議長との進行により満場一致で可決、承認された。

第2部講演会では、「子ども貧困とは何か」をテーマに岡田忠克人間健康学部教授が講演。今、切実な社会問題となっている子どもの貧困の原因は、親世代の貧困・一人親世帯の貧困・家庭の崩壊が背景にある。豊かなはずの日本で、このような問題が起きていることが意外であり、世界先進国の中で「貧困率」が高いのには驚かされた。講演終了後、竹山修身堺市長が来場され、和やかな雰囲気の中、全員で記念写真を撮った。引き続き第3部の懇親会は別室へ移動して始まった。

初めに司会の野間氏から来賓の紹介があり、そのあと竹山堺市長から祝辞をいただいた。続いて野口関友会会長の発声で高らかに乾杯、祝宴の開幕。食事しながら歓談の輪がひろがっていた。恒例のオークションは高価な焼酎「森伊蔵」や豪華なネックレスなどが高値で落札されていた。

全員でビンゴゲームがスタート。カード片手に真剣な眼差しの中、会場はおおいに盛り上がり

った。ビンゴになった人は景品の山の中から好きなものを、持ち帰ってのお楽しみ。ビンゴゲームが終わったところで、辻尾副支部長から軽妙な語り口で締めめの「再会の辞」があった。

(小島秀明・42経)
(鍋島均「072-284-1412」)

狭間学部長が特別講演 高齢者の現状や将来推計

河内長野支部(榎本正人支部長)の25年度総会は、7月7日に河内長野市ラブリールホールで、渡邊校友会副会長はじめ隣接4支部代表を来賓に迎え、約50人の参加で開催された。

第1部総会は、榎本支部長の開会の辞、渡邊校友会副会長から挨拶をいただいた後、前年度事業報告並びに収支決算報告、平成25年度事業計画案と収支予算案、全て原案の通り満場一致で承認可決された。ゴルフ、グラウンドゴルフ、ハイキング、菜園の各同好会の近況報告があつて総会を終了した。

第2部講演会に移つて、まず河内長野市介護高齢課の大谷課長から、河内長野市の高齢者人口の過去13年間の推移と、平成25年の現況などの説明を受けた。その後、『高齢期をいかに住まつか』の演題で、狭間香代子人間健康学部長から、厚生労働

省老健局のデータを参考に、認知症高齢者の現状と将来推計や一人暮らし高齢者数の推移と将来推計(65歳以上)に関して、平成37年までを予想しながら詳しく説明いただいた。

狭間先生は、これらの問題を解決する方法として、地域包括ケアシステムが有効であり、地域の親密性と互助システムの構築が大切であると強く強調された。講演後の質疑では、支部校友でもある河内長野市の芝田市長が、今回の講演は今後の市の福祉のあり方を考える上で大変参考になると発言された。

地下ギャラリイに移動して第3部懇親会に移り、来賓の堺支部辻尾副支部長の乾杯発声で開宴し、昨年から試みている趣味別の配席にしたお陰で、あまり知らない校友同士でも一気話題が盛り上がり、狭間先生やそ



のゼミの女子学生2人も特別に参加され華やかさも加わり、盛会のうちに逍遙歌を合唱して散会した。(書記 古橋秀章)
(榎本正人「072-163-5120」)

「癒しの音空間」聞く 二胡・ピアノ等の演奏

東大阪支部(岩崎英夫支部長)25年度総会が6月22日、ホテルアウィーナ大阪で開かれた。来賓として北嶋弘一校友会副会長はじめ、近隣・友好支部から代表者を迎え、出席者は80余人を数えた。

総会は、黙祷、松葉健一副支部長の開会の挨拶、現役応援団の指揮で学歌斉唱、支部長挨拶と続き、岩崎支部長は校友会行事への積極参加を呼びかけた。来賓を代表して北嶋副会長から大学の変わりゆく近況報告と共に祝辞を賜った。



祝前俊宏副支部長を議長に議事に入り、24年度事業報告、決算報告や25年度の事業計画及び予算の承認が行われ、議事が滞りなく終了し、閉会の辞で阪本達哉幹事長が締めくくった。

懇親会は、畑事務局長代行の乾杯で幕を開け、西野あきら前衆議院議員、北川イツセイ参議院議員から、熱烈的な母校への思いを込めた挨拶があった。アトラクションに、犬童逸士組織部長主宰の「癒しの音空間」と銘打った尺八・二胡・ピアノ等の演奏に暫し耳を傾け、楽しく和やかな交歓のひと時をすごした。

最後に、来年もまた元氣な顔を見せ合うことを約し、現役応援団のリードで、過ぎし青春の日々を偲び、遙か千里山を仰ぎつつ逍遙歌を声高らかに吟じ散会した。(幹事長 阪本達哉)
(岩崎事務所「072-9661011」)

落語や珍芸に大爆笑 林家染太氏が出演

寝屋川支部(清水英俊支部長)の年次総会は、5月25日に市内の「寝屋川」で開かれた。

本部から渡邊泰之副会長、北河内地区近隣の各支部、寝屋川市役所千里会それぞれの幹部のご出席を戴き、市内外在住の校友25人と家族2人が参加した。



第1部は総会。開会に先立ち、5月19日に逝去された支部の名譽顧問である北川石松先輩のご冥福をお祈りし、黙祷を捧げた。

学歌を斉唱し、清水支部長の挨拶の後、来賓を代表して渡邊副会長から挨拶と大学・校友会の近況をお話戴いた。

議案(平成24年度活動報告・決算報告・監査報告及び平成25年度活動計画・予算案)は全て承認され、その後、出席者全員で記念撮影を行った。

第2部懇親会は、校友落語家として「関大寄席」にも出演し、若手落語家によるコンテスト初代グランドチャンピオンとなり、活躍中の林家染太氏の落語で大いに盛り上がった。

自身の経験をもとにしたクイズ、得意とする昔懐かしい「紙切り」や「南京玉すだれ」など

の楽しい芸が盛り込まれた落語に、会場は爆笑の渦に包まれた。その後、ご多忙な中で駆けつけて頂いた支部顧問、北川知克代議士による国会報告等に聞き入った。友田次郎顧問の発声で乾杯、宴が始まった。宴会は、染太氏が各席を回り出席者と談笑、参加者が満足そうな顔で一緒に写真に収まる姿が印象的であった。

楽しみの後、恒例になっていた吉岡リーダーの下、全員で逍遙歌を歌い、岩井常任幹事の発声で万歳三唱、来年の再会を期してお開きとなった。

(幹事長 上田耕也)
(上田耕也) 072-824-2308

老から青の83人が出席 市役所純正会が合流

守口支部(平井治支部長)25年度総会は7月5日、ホテルアゴラ大阪守口で渡邊校友会副会長をはじめ近隣支部や近隣市役所の代表など来賓を含め83人が出席し、盛大に開かれた。

出席者の最高齢は91歳の菊池清名誉支部長で、今年新卒の塩谷友望さんとの年齢差は実に69歳。この日は守口市役所純正会が同じホテル内で総会を開いた後、この支部総会に合流してくれたため、20代、30代の参加者も多く、老若男女、官民の交流



も大いに深まった。

第1部は、学歌を斉唱し、物故校友へ黙祷を捧げた後、平井支部長が挨拶。続いて校友の澤井良一守口市議会議員から守口支部と守口市役所純正会の連携の強さを讃える挨拶があった。事業及び財務に関する議事案件をいずれも満場一致で承認した後、来賓を代表して渡邊副会長から挨拶をいただいた。

第2部は、初参加の林香織(平24経)・塩谷友望(平25文)の二人を紹介した後、市橋教昭先輩の力強い乾杯の音頭で宴に入った。アトラクションは、母校のマンドリンクラブが出演。素敵なマンドリンの音色を聴きながら、アルコールを傾け料理に舌鼓を打った。

最後に抽選会を楽しんだ後、お決まりの伊勢重治副幹事長のリードで全員が輪になり肩を組

んで逍遙歌を熱唱。万歳三唱し、あつという間の楽しいひと時に幕を閉じた。

(副支部長 山本護)
(篠原勝) 06-6998-5115

伊吹山のお花畑など散策 39人で湖北・湖東を巡る

守口支部の行事としてすっかり定着したバスツアーで、7月15日、滋賀の湖北から湖東方面に出かけた。参加者は39人で、夫婦連れの参加も10組あり、顔見知りの人が多く、和気あいあい楽しいバスツアーとなった。

この催しは、平成15年10月から始められ、今回で29回目を数えた。まずは伊吹山頂のお花畑を目指した。山頂の駐車場で降りて西遊歩道から山頂山小屋を経由して、中央遊歩道を下る約1時間余りの散策。辺りは霧が

立ち込め、真夏とは思えない冷気に包まれていた。イブキジャコウソウやシシウドなどが開花していたが、一面の満開には少し早かったようだ。

次に、中山道61番目の宿場町の醒ヶ井へ。本陣樋口山という料理屋で鰯づくしの料理に舌鼓を打った。ビールや地酒で盛り上がるテーブルもあったが、あとのスケジュールもあり適当なところで打ち上げ、食後は醒ヶ井の地蔵川沿いに梅花藻を観賞。土産物屋に立ち寄りたりしながら街道を散歩した。

次に京極家の菩提寺である徳源院清滝寺へ向かい、ご住職から寺の由来などの説明を受け、冷たいお茶をご馳走になった。観光の最後は、「お多賀さん」の名で親しまれている多賀大社である。まずは正面の太鼓橋で記念写真を撮り、本殿に参拝した。

あとはバスで帰るだけだったが、バス中でのビンゴゲーム、綾小路きみまろのDVD鑑賞を楽しんでも交通渋滞に巻き込まれたバスは一向に進まず、守口に到着したのは予定を大幅に遅れる午後8時40分頃となっていました。(副支部長 山本護)



古市・百舌鳥古墳群で 校友の来村教授が講演

松原支部(西田孝司支部長)

観光学部の来村多加史教授が平成27年度にも世界文化遺産指定を目指す「古市・百舌鳥古墳群」をテーマに講演。パソコンで投影する写真や図をふんだんに使い、先人が残した文化遺産への関心を高めて欲しいと呼びかけた。古墳の周りに花を植える運動をしていることなども紹介し、「民学官」連携による観光事業の活性化の必要性を訴えた。

の総会が6月22日、松原市内の阪南大学南キャンパスで開かれた。校友会や近隣支部の来賓をはじめ校友ら約40人が集まり、趣向を凝らした3部構成の催しで親交を深めた。

第1部の総会是一般教室であり、木目調の学習机を前にした校友らは学生時代を思い出して懐かし気。物故者に黙祷を捧げたあと、新年度計画などを了承した。



**和泉市の歴史伝説を聞く
毎年6月第1土曜の集い**

6月1日に和泉支部（山本邦夫支部長）の総会が開催された。本部から渡邊副会長らに oltre 越し頂き、総勢32人の校友が出

た。

教室ではオリンピック東京招致を盛り上げる署名活動もあり、校友らは次々とペンを走らせた。

第3部の懇親会は、学内のカフェテリアで。田中義昭校友会副会長が挨拶で活動などを報告、昼食を楽しみながらお互いの近況話などに花を咲かせた。

お楽しみのビンゴゲームには数字が並ぶたびに歓声が沸き起こって和やかなムードに。校友らは、お互いの健康と発展を祈念して散会した。

（副支部長 永田徹）
（西田孝司）072-336-1600

高槻・島本支部（清水利男支部長）の25年度定時総会及び講演会・懇親会が、7月21日に市内のたつき京都ホテルで開催され、来賓の寺内校友会会長はじめ近隣8支部及び関学・同志社・立命館3大学の代表と友好参加の大学の代表をお招きし、会員50人、総勢85人が参加した。

総会は、森口隆副支部長の司会で始まり、学歌斉唱の後、清水支部長の挨拶があり、支部長を議長に、24年度事業報告、会計報告及び監査報告、25年度事業計画等の議案について審議され、すべて原案どおり可決承認された。

第2部の講演会は、母校国際

席した。

総会では、山本支部長、渡邊副会長の挨拶に続き、本部から支部表彰がなされ、講演会では、同支部の国文43卒の北村修治氏から「和泉にゆかりの人々と伝承」と題して、和泉市の歴史伝説について大変興味深い講演をして頂いた。

また、懇親会では、現役の応援団とチアガールによる演舞を披露して頂き、若い方の活気溢れる姿に感動して涙を流している校友もおられ、とても盛り上

「日本人が忘れた武士道」テーマに 母校国際部のベネット准教授が講演

がった。

毎年6月の第一土曜日を「いずみ開大の日」と名付け、和泉支部の校友が集まっている。平成卒の若い方も今回参加され「こんなに楽しい会だとは知らなかった。来年も是非とも参加したい」と言っておられた。来年は6月7日が第一土曜日です。和泉支部の皆様、是非とも奮ってご参加頂きたいと思ひます。

（橋本）
（山本邦夫）0725-5712761



部のアレキサンダー・ベネット准教授をお招きして「日本人が忘れた武士道」のテーマで、1時間余の講演を頂いた。

日本の精神文化を深く研究し、剣道7段、居合道5段、な








■正規取扱メーカー／ロータスカーズ、ケーターハム、モーガン、アルファロメオ、フィアット、シトロエン
 <その他取り扱い車種>メルセデスベンツ、BMW、ボルシェ、フェラーリ、フォルクスワーゲン、アウディ、ジャガー、ボルボ、
 ロールスロイス、ベントレー、ランチャ、マセラティ、ブジョー、Mini、その他クラシックカー・欧州車全般

ホームページ最新ニュース<What's New>毎日更新! で

JIRON 自動車株式会社

昭和37年 商学部卒 会長 吉田尚司

<http://www.jiron-auto.co.jp>

〒556-0001 大阪市浪速区下寺3-8-5 TEL.06-6644-0010 FAX.06-6644-0011

●営業時間：(平日) 9:00~19:00 (土・日・祝) 10:00~19:00 年中無休 ※年末年始は除く



ぎなた5段という武道研究家でもあるニュージランド出身のベネット先生が、武士道の神髄である剣道に見る「残心」ということを中心に、武士道とは何か、武道との違いについてなど、流暢な日本語で熱く語られた。

その講演は、日本人の心を魅了するだけでなく、社会・日常生活にも応用できる、人間形成に役立つ、大変興味深いものがあった。

なお、ベネット先生の著書は多く、この7月に発刊された新版の「日本人の知らない武士道」(文春新書)が、会場に展示されたが、たちまち品切れになるほど校友の人気を集めた。

第3部の懇親会は、齋藤佳子幹事の総合司会で始まり、清水支部長が挨拶された後、寺内校友会会長はじめ来賓及び友好参加の各代表がそれぞれ紹介された。その後、来賓代表の挨拶を頂いた後、校友の山口重雄高槻市議会副議長の乾杯の発声で開宴した。

乾杯に先立つ前のアトラクションでは、ベネット准教授と、弟さんで大阪教育大学に交換留学生として学んでおられるブレイク・ベネットさんのお二人による、居合道演武が披露され、その迫力満点の美しさに一同見とれた。

暫しの歓談の後、恒例のお楽

しみ抽選会を全員が楽しみ、豪華景品を手にした後、最後はベネット先生ほか、来賓、友好参加の各代表に対して満屋英喜副幹事長がエールをおくって、山口博好副支部長の閉会挨拶で幕を閉じた。

(幹事長 朝倉通憲・40学法)
(コヤマカンパニー・小山洋三)
072-682-2525

本木市長からも祝辞 福引特賞は旅行券3本

茨木支部(別處了一支部長)の25年度定時総会が、8月1日にホテル阪急エキスパークで、上原洋允相談役はじめ寺内俊太郎校友会長など多くの来賓、現役応援団を迎え、150人を超える校友の参加の下、盛大に開催された。

第1部の記念総会では、齋藤勝幹副支部長の司会進行により、村上雄紀応援団第91代団長による学歌斉唱で始まり、相談



役はじめ校友会や近隣支部などの来賓紹介の後、別處支部長が挨拶。

上原相談役、寺内校友会会長から、そして校友である本木保平茨木市長からも、定時総会の開催にあたり祝辞をいただいた。その後、田村副支部長の議長による議事進行で、総会議事に移り、事業報告や予算など承認された。

第2部の懇親会では、東郷洋校友会事務局長の乾杯の発声で開宴。歓談に入り、自分たちの学生の頃の思い出話をしたり、近況を語りあうなど、久しぶりに会う校友と旧交をあたためた。

吹奏楽部の演奏のあと、応援団・チアリーダーの演奏、現役学生の素晴らしい演奏演奏に対し、今後も活動の激励の意味を深く込め、盛大な拍手が会場いっばいとなった。

その後、恒例の福引きとなった。マスクメロンや白桃など果物から特賞の旅行券を3本、これまでと少し趣向を変え豪華賞品を取りそろえた抽選が始まった。参加者全員が一喜一憂し、当選者の周りで拍手や歓声が起こり、和やかに終始し、時間はあつという間に過ぎ去った。

磯島広海第91代リーダー部長の指揮で逍遙歌を合唱、福田博行副支部長が茨木支部の実施行

事への参加を、そして更なる発展を祈念し閉会の挨拶を述べ、お開きとなった。

(幹事長 小西盛人)
(別處一) 072-634-6613

プレスリー・ショーを 小南池田市長も楽しむ

7月23日、池田支部(井上章支部長)総会が池田市民文化会館3Fのイベントスペースで開催された。

直前にあつた参議院選挙などで日常が慌ただしく、総会準備にあまり時間が取れなかったものの、30数人の支部校友が集まり、無事議事が進行できた。

今年は、古川智相談役(前支部長)から多額の寄付があり、多くの池田市在住の校友に総会案内が発送できた。総会の最後にはこの旨を発表し、出席者一同、古川相談役に深く感謝した。

懇親会では、来賓として本部の田中副会長や近隣支部の支部長・役員をはじめ、小南池田市長の来席も頂いた。学歌斉唱、支部長挨拶、来賓の紹介と挨拶に続き、吉本光夫顧問の乾杯の発声で食事と歓談がはじまった。

余興には、2012年に日本エールヴィスコンテストに優勝し、同年の世界大会に日本代表として出場したチャーリー・ニース



オさんによるエルヴィス・プレスリーのカラオケショーが披露され、年長の先輩方は青春時代を思い出し、会場は大いに盛り上がった。

去年、池田支部では支部長と幹事長の交代があり、今年は新体制による初めての会合であったが、終始和やかに会合は進み、渡辺千芳顧問の閉会挨拶で名残惜しくも散会となった。

今年は、秋に「京都・保津川くだりとトロッコ電車を楽しむ日帰り旅行」を企画しており、さらに支部校友と親睦を深めようと思う。(幹事長 石田隆史)
(井上章) 072-753-5645

ジャグリーま専科登場 来賓に森山市長など

6月22日、摂津市立ミニミニ

平成24年度 1級建築士 設計製図試験

全国 合格者 占有率 No.1

37都道府県での開講にもかかわらず
全国の合格者の半数以上が
当学院現役受講生!

全国合格者合計 4,276名中、
当学院現役受講生 2,211名

他講習
利用者
+
独学者

当学院
現役
受講生

51.7%

関西大学 平成24年度 1級建築士合格者

卒業
合格者 48名中、28名が
当学院の講座を利用して合格されました!

当学院
利用率 **58.3%**

※卒業学校別合格者数は、試験元である(財)建築技術教育普及センターの発表によるものです。 < 平成24年12月20日現在 >

平成24年度 2級建築士 設計製図試験

新試験となった2級建築士設計製図試験において、
当学院の「分析力」「対応力」を含めた講習システムの良さが
実績として証明されました!!

当学院現役受講生
合格者数 **2,116名**

< 平成24年12月12日現在 >

平成24年度 1級建築施工管理技術検定

学科
試験 当学院基準達成
現役受講生 合格率

実地
試験 当学院現役受講生
合格者数

97.7% **956名**

8割出席・8割問題提出現役受講生
256名中、合格者250名
< 平成24年7月20日現在 >

※総合資格学院の合格実績には、模擬試験のみの受験生、教材購入者、無料の
役務提供者、過去受講生は一切含まれておりません。

開講講座 無料体験入学実施中! お気軽に下記各校まで!

1級・2級
建築士 宅建 1級・2級
建築施工
管理技術士

1級 土木施工管理技術士 インテリアコーディネーター

株式会社 総合資格学院 総合資格

(社)日本経済団体連合会会員 監理技術者講習実施機関 登録番号7
(社)日本建築学会会員 宅建登録講習機関 登録番号(3)第009号
(社)全国産業人能力開発団体連合会会員 宅建登録実務講習実施機関 登録番号(3)第5号

株式会社 総合資格学院 法定講習センター

国土交通大臣登録講習機関 二級建築士定期講習 登録番号 第4号
一級建築士定期講習 登録番号 第5号 管理建築士講習 登録番号 第2号
経済産業大臣指定講習機関 第一種電気工事士定期講習 登録番号 第4号

総合資格学院

梅田校 TEL.06-4709-8111 神戸校 TEL.078-241-1711
新大阪校 TEL.06-6101-1911 姫路校 TEL.079-224-1411
京橋校 TEL.06-6882-8211 京都校 TEL.075-352-3011
なんば校 TEL.06-6648-5511 草津校 TEL.077-566-6911
堺校 TEL.072-222-9311 奈良校 TEL.0742-30-1511

今すぐウェブ検索 ケータイサイトも充実

総合資格 検索 <http://gakuin.jp/>

www.shikaku.co.jp

※QRコードは
バーコードリーダー
対応機種に限ります。

学院長 岸 隆司 (法48卒)

ティブラザにおいて、25年度の
摂津支部(板野剛士支部長)総
会・懇親会が開催された。
辻副支部長の挨拶で開会し、
物故校友への黙祷と学歌斉唱を
経て板野支部長が挨拶。来賓と
して、本部から渡邊副会長、近
隣支部からは奥谷吹田支部長、
別處茨木支部長、森口高槻島
本副支部長の方々にお越しいた
だき、支部役員でもある森山摂
津市長、摂津市役所関大クラブ
の宮部会長にも出席いただいた。
渡邊副会長、森山市長から挨拶
をいただいたが、副会長が
「今や卒業生の6割近くが平成
卒」という数字を紹介された際
には、会場からどよめきが起こ
った。議事においては、若干の
変更を含んだ役員選任の件や収
支報告の件などが提示され、い
ずれも滞りなく可決。

懇親会では、市議会議長でも
ある木村副支部長の乾杯を皮切
り、

りには歓迎が始まり、ほどなくし
て「ジャグリーマ専科」さんが、
昨年に引き続き続いての登場。昨年
とはまた違った演技でおおいに
盛り上がり、森山市長の音頭に
よる逍遙歌の合唱を経て、三宅
副支部長によるお礼の挨拶で開
会となった。

今回は初めての方も結構おら
れた。まだ参加したことがない
皆さまも、ぜひお気軽においで
ください。(副幹事長 三宅秀明)



(エイブル・阿部貴久「072
―657―9891」)

景品に大好評の地産品
若年層の参加を考案中

25年度豊能支部(小林宣博
支部長)総会は、6月23日に能
勢電鉄「妙見口」駅前の料理旅
館、かめたに本店で開催された。
昨年初当選された豊能町長田中
龍一氏、校友会本部の田中義昭
副会長、近隣地区9支部の支部
長など14人の来賓出席を頂き、
支部校友25人が出席した。

懇親会では、来賓の近江巳記
夫氏の祝辞をいただき、和気あ
いあいの歓談の中、昨年以來大
好評の地元で採れた米、椎茸、
納豆、完熟トマトや地酒「秋
鹿」等を、支部役員が「箱詰め
特産景品」(1箱2500〜3
000円)とし、ビンゴゲー
ムでワイワイ・ガヤガヤと大いに
盛り上がった頂いた。

北摂の地、豊能支部では、卒
業間もない若い世代の定着化が
難しく若年層を抱きこめる支部
イベントを考案中です。

(幹事長 東昌平・43歳)
(小林宣博「072―738―
7473」)



作家の安田氏がスピート
ライブパフォーマンスも

北支部(福田平司支部長)の
総会が6月21日、ガーデンシテ
イクラブ大阪で開催され、寺内
校友会会長、近隣支部役員など8
人の来賓を迎え、計62人が参加
した。

総会では、事業報告、会計報
告、会計監査が報告され、事業
計画案、予算案、役員改選案が

審議され、いずれも可決承認された。

再選された福田支部長から挨拶があり、今後の北支部の更なる躍進を誓った。

総会の後半には、寺内校友会長から母校の近況、課題を交えて祝辞をいただき、記念写真撮影を行った。

懇親会の司会をアメリカンフットボール部OBの近藤亮介副幹事長(平12情)が担当し、田中義信市内支部連合会長の乾杯の首頭により開宴。

冒頭では、校友の小説すばる新人賞受賞作家である安田依央さんの楽しいスピーチで盛り上がり、著作でドラマ化された『たぶらかし』の即席販売会を行い大好評であった。

続いて、関大スポーツ編集局の木下優新さん(社4)、松田友里香さん(社4)に母校関大のスポーツの動向についてお話を聞いた。また、関大スポーツの年間購読申込をご案内したところ多数の申込があり、校友の関大愛を感じる一幕であった。

懇親会中盤ではライブパフォーマンsgストにピアニストの城村奈都子さんを迎え、南恵明さん、藤本潔さんお二方の歌を聴きながら校友相互の交流を深め、グリークラブOB校友の飛び入りによる学歌の歌唱もあり大いに盛り上がり楽しいひと時

を過ごした。

(副幹事長 近藤亮介)
(司法書士市田利夫事務所「06-6375-1336」)

山本副区長が講演 業務改善計画を報告

今年の福島支部(宮腰健次支部長)の総会は、阪神電車および「JR 福島駅」前のホテル阪神で開催された。台風4号が去り、好天と好アクセスにめぐまれて出足も好調といったところ。

西村副支部長の開会の辞でスタート。全員起立で学歌を斉唱。はじめに宮腰支部長から来賓の方々への謝辞と参加者へのねぎらいが述べられ、支部活動の難しさと、法科大学院の現状について司法試験合格数や関関同立の位置づけなど、問題が提



起された。

次いで、来賓紹介があり、校友会本部から三木允子副会長、大阪市内支部連合の武智虎義副会長らが紹介され、それぞれの立場から祝意が披露された。

総会は、議長に今井副支部長を選んで議事に入り、事業報告、決算報告など議題を無事終了。

記念の講演は、「区役所は好き?」と題して福島区役所の山本剛史副区長が丹念に創られたレジメを使い、ユニークなテーマでお話された。ミシラン覆面調査で区役所のサービス振りを調べ、お役所仕事を改善するなど、大阪市の業務改善計画を報告、当たり前といえは当たり前だが、涙ぐましい気もする。「区長に届け市民の声」が、ごく自然に出来ればいいのだが。

第2部は谷口幹事長の司会に変わり、奥田事務局課長の祝辞と乾杯の発声で楽しさを盛り上げる。羽間平安氏のスピーチの後、ビンゴゲームで面白抽選会、記念の撮影会などあって、最後は元応援団長の奥田課長の素晴らしいリードで追送歌を合唱、閉会となった。

(副支部長 西村公郎)
(宮腰健次「06-6453-0519」)

大抽選会で盛り上がり 11月には「堺街歩き」

6月29日、東淀川支部(田中正紀支部長)の総会が、ホテルコンソルト新大阪で、校友会本部・近隣支部を来賓に迎え、昭和26年から平成19年まで幅広い校友32人が集い開催された。

第1部総会は、田中康二幹事長の司会で、森川正副支部長の開会の辞、学歌斉唱、黙祷と続き、田中支部長が挨拶、その後議事に入った。24年度事業報告・会計報告、会計監査報告、役員改選、25年度事業計画案・予算案も全て承認され、大森良通副支部長の閉会の辞にて終了した。

第2部懇親会は、古川大介副幹事長の司会で、田中支部長の開宴の辞、来賓紹介、渡邊泰之校友会副会長の祝辞、田中義信大阪市内支部連合会会長の乾杯



挨拶で始まった。

終始和やかな雰囲気の中、例年大好評の全員に景品が当たる大抽選会を楽しんだ後、宮原田英一会計監査の口上による追送歌を全員で合唱し、三木典昭相談役の閉会の辞で盛況の内に散会した。

平成卒業の若手も育ち、ますます活性化している東淀川支部に校友の方は是非入会してください。11月には「堺街歩き」を企画しております。

(副支部長 岡田美由紀)
(田中正紀「090-7119-3014」)

染太氏がトークと落語 津軽三味線で盛り上がる

6月22日、天満橋錦城閣で40人の出席を得て城東支部(後藤憲之支部長)総会を開催した。

総会では後藤支部長の挨拶、来賓の田中義昭校友会副会長の挨拶をいただいたあと議事に入り、全議案が承認された。

引き続き開催した懇親会では、後藤支部長のユーモアあふれる挨拶で会場が盛り上がり、東郷洋校友会事務局長の乾杯の発声で賑やかにスタートした。来賓の田中義信大阪市内支部連合会会長から挨拶をいただいたあと、和気あいあいの懇談が進む中、ゲストの校友落語家林家染太さんの軽妙なトークと落語、

区長が区のビジョン講演 5年間で新会員が12人

第21回此花支部（平岡昭雄支部長）総会は、6月29日にホテル阪神で開催された。

第1部総会は、平岡支部長が議長となり進行。慎重審議が行

（幹事長 近藤正昭）
（近藤正昭＝06―69335―5445）

津軽三味線で大いに盛り上がった。
そのあと空クジ無しのお楽しみ大抽選会で会場は大いに沸きあがり、最後に浜田校友の指揮で道遙歌を高らかに歌い、城東支部の更なる躍進を期してお開きとなった。



われ、全件満場一致可決し閉会した。

第2部特別講演では、西原昇此花区長をお招きし、「此花区の未来ビジョン」を語って頂いた。われわれ校友も区政を理解し相互理解の基でこれからも幅広く地域貢献活動に努めていくことを確認した。

第3部懇親会は、現役応援団のリードによる学歌斉唱、平岡支部長の挨拶の後、三木允子校友会副会長、武智虎義市内支部連合会副会長から挨拶を頂いた。

池内啓三理事長、楠見晴重学長等からの祝電披露があり、成岡昭二本部事務局課長の乾杯のご発声により、和やかなムードで懇親会が始まった。

歓談中は、パワーポイントを



使って行われている総会の模様、近況報告を発信するホームページの紹介（昨年度26回更新）、有志のグルメツアー、メール送受信を目的としたPC研修会の模様などをスライドショーでご案内した。

また、新会員の2人を紹介させていただいた。支部ではこの5年間で新会員12人を迎えることができた。

応援歌、道遙歌を現役応援団のリードで熱唱し、戸塚公雄相談役の一本締、本田勝則副支部長の閉会の挨拶と共に散会した。

（幹事長 山口升啓）
（山口土建内＝06―6461―1049）

柿本氏受章祝賀会開催 長年塩の販売に尽力

大阪中央支部（伊藤晃充支部長）では、8月3日に柿本常雄氏の旭日双光章受章の祝賀会をシテイプラザ大阪で開催した。柿本氏自身平成19年の黄綬褒章に続き2度目という快挙、さらに大阪中央支部としても昨年の進藤輝夫氏の瑞宝双光章に続くおめでたい出来事となった。

長年、塩の販売に尽力した功績が認められ叙勲の栄に輝かれたものであり、大阪中央支部としても誇らしい限りである。伊藤支部長の挨拶に続き、田中義信市内支部連合会会長の祝辞、



仁井ひろみ女子秀麗会会長の乾杯の発声、大阪中央支部恒例のマジックショー等で祝宴は盛り上がった。

柿本氏からはお酒、塩の販売での苦労や国税への30余年にわたる貢献や社会福祉活動についての興味深いお話を頂いた。今後一層のご活躍をお祈り申し上げます。

当日の様子はウェブでも公開しているのをご覧ください。

<https://picasaweb.google.com/kwanda/OKSXCE#>

（事業部副部長 濱本雅宏）
（伊藤晃充＝0743―71―2285）

チンチン電車の魅力満喫 高井ギヤラさん業界裏話

7月6日に阿倍野支部（松田充弘支部長）主催で、大阪に今も残る路面電車の阪堺電車（通称チンチン電車）の貸切パーティが行われた。

阿倍野支部会員のほか、田中義昭副会長をはじめ住吉支部・大阪中央支部の校友にもご参加



いただき総勢25人で出発した。電車は、天王寺駅前を出発し住吉公園を経て、堺の浜寺駅前を折り返す約2時間のコースで、普段走っている車両を宴会風に飾り付け、窓には外から見えるよう「関西大学校友会阿倍野支部」と張り紙をして、沿線の皆様にも校友会をPRした。

パーティは、松田支部長の挨拶で始まったが、のんびり走る路面電車とは対照的に、参加者は最初から快調によく食べよく飲まれていた。イベントをより一層盛り上げるため、吉本興業所属の高井ギヤラさんをお招きして、関西芸能界裏話などをお話いただき、大いに盛り上がった。

普段なかなか味わえない経験ができた事と共に、改めて阪堺電車の魅力を満喫した楽しい一日

だつた。(副支部長 松峯哲也)
(松田商事) 06-6622-5580

この日はライバル同士で情報交換 バザー売上げの一部を遺族会へ寄付

在阪の自動車業界に従事する校友で組織している自動車関大会(瀧川晃会長)の第48回定時総会が、7月17日に港区のホテル大阪ベイタワーで71人が出席し、来賓として北嶋弘一校友会副会長らを迎えて開催された。

第1部は、学歌斉唱、会長挨拶のあと議事が進められ、平成24年度の事業報告、会計報告が満場一致で承認された。瀧川会長は、「この会は、日ごろはライバル関係にある皆さんが集まり、

情報交換をする珍しい会で、歴史も長くもつと節目の50年を迎える。今後とも母校、関大会のため一層の協力をお願いしたい。一致団結して、自動車販売業界の発展を目指してほしい」と挨拶した。

第2部は乾杯の後、懇親会に移り、今年入った新卒会員4人を紹介し記念品を贈呈。また、今回新たな試みとして卒業学部別に記念写真を撮影した。恒例のチャリティバザーも開催。

出席者からさまざまな出品があり、売り手と買い手の競り合う声飛び交う中、日頃は仕事上ライバルである会員同士がこの時ばかりは楽しく和やかなひとときを過ごした。売上金の一部は、(財)大阪交通災害遺族会への寄付に充てられる。最後に出席者全員で大きな輪になって肩を組み道徳歌を合唱し、万歳三唱して閉会した。

(事務局長 宇山幸生)
(大阪トヨペット経理部内・宇山幸生) 06-6543-5215



松井氏が本場河内音頭 場内に踊りの輪できる

7月12日、八尾市役所関大会(小山登会長)の25年度総会が、ホテルアウイーナ大阪で開催された。会員60数人、来賓として八尾支部から中尾達夫支部長、長野昌海副支部長(元八尾市議会議長)、角倉章會計監事(元八尾市議会副議長)、田中誠太八尾市長(近畿大学校友会副会長)が出席した。

小山会長(市議会事務局)及び田中八尾市長は、それぞれの立場から八尾市政の現状と課題に対し、市民の安全、安心、平和を守る施策と行政改革を推進するとの挨拶があった。

中尾八尾支部長は、来賓として参加は今回で3度目であることのお礼と感謝を述べ、地域支部活動を推進していく立場から、職域会との連携をさらに強

固なものとなることを祈念するとの挨拶をした。

議事は新地正美幹事長のもと、円滑に承認され、角倉八尾支部會計監事の乾杯の音頭で宴会・懇親会となった。懇親会では、アトラクションとして、プロ民謡歌手の小林朋子民謡ライブ&トークショーと、元氣な若手会員により歌とダンスの披露があった。

続いて、市役所OBであり八尾支部校友会員でもある、今や河内音頭研究家と知られた河内の芸能集団「八尾まつり家会」の松井幸一校友により本場河内音頭が披露された。場内は音頭に合わせ、踊りの輪となる楽しいひと時となった。

(八尾支部長 中尾達夫)
(八尾市役所こども未来部・小山登) 072-924-3988

壇上で大いに語る合格者 中谷大阪会新会長が抱負

6月29日、司法書士試験合格祝賀会(兼新入会員歓迎会)が、大阪キャッスルホテルで大学から吉田栄司副学長、五藤勝三常任理事・法人本部長、葛原力三法学部長、岡田弘行常任理事・大学本部長が出席、校友会から北嶋弘一副会長、一軸浩幸顧問らを来賓に迎えるとともに、24年度合格者9人と会員



を合わせ総勢56人の参加で開催された。

冒頭の司法書士関大会中村博会長の挨拶で、24年度試験合格者は近畿圏の中で16人が判明し、本日9人が参加していることを述べた。

引き続き、学歌を斉唱し、学関係者及び来賓の紹介の後、吉田副学長が、司法書士関大会の自治における更なる広がりを望み、関西大学もそれを応援することを述べられた。続いて、五藤法人本部長から、卒業生の合格者の把握がむずかしくなっているが、合格祝賀会を続けて欲しい、合格者の今後の活躍を期待する旨の言葉を頂いた。

最後に北嶋副会長から、校友会の現状報告と42万卒業生の校友会のためにも活躍してほしいとの挨拶を頂き、合格者全員に記念品の贈呈が行われた。

当会の塩田貴美代相談役の発声で乾杯し、歓談に入った。葛

原法学部長から祝辞を頂き、3人の新入会員紹介の後、本日の主役である合格者が壇上に上がり、自己紹介並びに今後の抱負等を大いに述べてもらった。恒例の記念写真撮影の後、会員を代表して今年5月の大阪司法書士会会長選挙で当選された中谷豊重会長から、後2年間の任期における抱負と、合格者には司法書士会の発展にも寄与してほしい旨を述べた。

最後に、中村会長のリードで逍遙歌を合唱し、北田五十一副会長の閉会の辞でお開きとなった。

なお、第53回定時総会は、11月9日(土)大阪キャッスルホテルで開催します。また、平成25年度司法書士試験合格者及び司法書士関大会に入会希望者は事務局までご連絡下さい。

(幹事長 辻井宏之)
(中村博司司法書士事務所) 06-6705-5678

行政書士秀麗会始動大会 17人参加、会長に大藪氏

行政書士秀麗会(塩野征四郎会長)は、関西大学出身の行政書士のための職域会として設立されたが、様々な事情により、最近はその活動が事実上休止されていたところであった。

しかし、行政書士における関大の灯を絶やすわけにはいかな



いと、この度有志が集まり、4月のスプリングフェスティバルに合わせて始動準備大会を開催し、8月23日に大阪府行政書士会の入るビルで始動大会を開催した。始動大会には17人が参加し、校友会事務局立会いの下、すべての議案が満場一致で可決承認された。今後は今までの遅れを取り戻すべく校友会活動を推進していく予定である。

なお、選任された役員は次のとおり。会長・大藪佳己(54学法・大阪府行政書士会理事、元副会長)、副会長・松居紀男(54学経済・同会元理事)・瀬川岳夫(平12学法)、事務局長・奥田聡(平13学法)、会計監事・宮本政幸(平6学経済)。入会希望その他の問い合わせは、事務局長奥田まで。

(奥田聡) 072-928-7

750)

第13回勉強会・交流会 霜山倫子氏の講演聞く

経済人クラブ若手会と不動産・建築部会【KURC】(川端康平部会長)の第13回勉強会・合同交流会が、8月26日にホテル阪急インターナショナルで開催された。

今回の勉強会では、客室乗務員や大手企業の秘書室業務を経験し、現在は司会・講師業で愛されマナーの伝道師の霜山倫子先生を講師に招き、「ビジネスに役に立つマナー・コミュニケーション術」のテーマで講演いただいた。

講演では、マナーとは?コミュニケーションとは?といった新人社員の研修以来、改めて考えることになった基本中の基本を皮切りに勉強会がスタート。



そして、相手の心をつかむコミュニケーション、ビジネスだけでなくプライベートでも人間関係を円滑に進める振る舞いについて、グループワークを交えながらの、これまでと違った講演に、参加者は日頃のコミュニケーションについての振り返りの場となったと大変好評を得た。また、質問もたくさん出て会場内では終始、和やかな笑顔がみられた。

勉強会の後、栗原照次郎経済人クラブ会長の乾杯の発声で、懇親会がスタート。懇親会では大先輩から卒業後間もない若手まで、37人が情報交換や近況報告で互いに交流を深めた。なお、勉強会の様子はホームページにも掲載している。http://ku-keizai.incl.jp

次回の第14回勉強会・合同交流会は、経済人クラブ創設50周年記念第200回例会との合同で11月26日(火)に開催する。

(幹事 馬場隆弘・平20学商)
(校友会事務局) 06-6368-0041

「関大丸」に拍手喝采 60周年に向け一致団結

7月25日、二九千里会(高橋一夫会長)懇親会を開催。大阪の天神祭りを天満橋キャッスルホテル8階の一室を借り切り、夕闇せまる船渡御を最高の場所



で観覧した。

当日は、混乱を予想して人数を考慮の上、会員に呼びかけをした結果、残念ながら7人の参加ではあったが、窓からちょうど真下で反転する「関大丸」にウツトリ。拍手喝采、併せて船の垂れ幕の「強い関大」に特に感銘をうけ再度拍手、また花火の美しさに酔いしれた一日であった。

来年の60周年に向け、80歳超えの今、関大丸の階上よりの光景に酔いしれた風景を臉に、ますます元気で母校の恩に奉ずるべく一致団結、頑張ろうの合言葉を残して解散した。

(高橋一夫) 0797-86-8618

1期生・2期生も元気な姿 石川教授が蓄電技術講演

25年度の博修士会(北嶋弘一



会長）総会は、関西大学校友・父母会館に寺内俊太郎校友会長らを来賓に迎え、8月3日開催された。

総会は、黙祷と学歌斉唱を行った後、寺内校友会長の熱のこもった挨拶を頂いて始まった。議事は、北嶋会長と宮下文彬会長代理の議長団により進められ、24年度事業報告と収支決算報告を承認し、25年度予算案も全員一致で承認した。

続く学術講演会では、関西大学先端科学技術推進機構長で化学生命工学部の石川正司教授に、「これからの社会に不可欠な蓄電技術とは！」と題して、最近のエネルギー政策を踏まえた蓄電技術の現状と将来展望などについて講演を頂いた。本講演では、電池の開発が19世紀のイタリアやフランスで始まったが、20世紀に入って新提案の空白期があったこと、1990年代か

ら蓄電池の開発では日本が技術面でリードしていること、再生可能エネルギーの有効活用と電気需要の平準化のために蓄電技術が有効であることなどについて、分かりやすく説明して頂いた。石川先生からは、高速大容量で充電と放電が可能な「キャパシタ」など高性能な「蓄電材料」の研究開発を目指しており、安全面では妥協しないとの心意気が披露された。

創設65周年記念同窓会を開催 —高スピリットに心から祝福

7月14日に親和ホールで第一高等学校同窓会（小坂圭一会長）25年度委員総会並びに65周年記念同窓会が開催され、出席させていただいた。

今日では、関大一高と言えば男女共学が当たり前の時代だが、今回参加されたOBの方々の大半の時代は男子校であり、制服は今と違って大変懐かしい「ねずみ色」の襟付詰襟だった。当時でも類を見ない制服に身を包んで通学していた私たちは、将来、関大一高が共学になる事を夢にも思っていなかった。

共学となった現在の一高を見ると、男子校当時の面影を種々の部活などに残しながら、男臭さの抜けた共学の良き所を存分に謳歌している生徒達には、つ



くづく幸せ感とつらやましさを面を感じる。

我々のあの懐かしい制服は、100周年記念グッズにもキーホルダーとして販売されており、その懐かしさの余りに複数個購入された方もたくさんいらっしやったようだ。

講演後に開催した懇親会は、博修士会1期生藤井昭三氏、2期生有福健氏の元氣な姿を拝見し、和やかな宴を過ごすことができた。最後に藤井氏から博修士会に対する期待の言葉があり、お開きとなった。

（篠塚義弘 平20会計）
（システム理工学部専任講師・緒方正則）06—6368—1121

また総会では、チャイリーダーによる華やかな演舞、吹奏楽部の演奏が会場に花を添えクライマックスを迎えた。

場所を変え、男子校だった当時より大変綺麗に変身した1階食堂で始まった交流会では、時は在学時代へとタイムスリップし、退職された懐かしい先生方とも再会でき、昔話に時間の経つのを忘れ楽しい一時を過ごさせて頂いた。

近年、併設校が増えたが100周年を迎えた我が歴史と伝統ある関大一高は、併設校のリーダーとして、記念事業に向け同窓会一同、ますます盛り上げていかなくてはと口々に話していた。

そして今、関大一高に学ぶ生徒たち全てが関西大学へと進出し、関西大学の「核」となることが私たち同窓会OBの熱い気持ちであると共に、今も変わらない関大一高スピリットに心から祝福したいと思う。

（34期 藤田幸司）
（長しつお）06—6877—0480

恒例の七夕総会開催 参加型余興で楽しむ

スポーツマンクラブ（2部体育OB会・中井邦夫会長）第48回七夕総会を、7月7日にホテル阪神で開催した。年に一度、何



が何でも「七夕」に行われ、親交を深める場だ。初参加の会員も増え、約150人の参加となった。

1部総会では、活動報告・会計報告・監査報告。そして活動計画、予算案、役員一部改選について、賛成多数で承認。

2部懇親会は、まず中井会長の挨拶、来賓の紹介の後、森本靖一郎法人顧問と寺内俊太郎校友会長から熱いご挨拶をいただいた。

続いて、友好団体である体育OB・OG会を長く引っ張って来られた小坂道一前会長、海蔵寺浩前副会長に、中井会長から慰労の花束贈呈があり、再登壇の小坂当会最高顧問（現体育OB・OG会相談役）の乾杯で宴が始まった。

昨年は、「カラオケ大会」で大いに盛り上がったが、今年は

昔懐かしい「フィーリングカットブル5対5」を開催。色んな思惑？が飛び交う中めでたくカッブルになったのは、我が中井会長と長柄会のマドンナ・土居和子さんだった。来年も参加型の楽しいアトラクションを実施したいと思う。

終宴を惜しむ中、高一弘長柄会副会長の味のある振りにより全員肩を組み逍遙歌で締め。スボーツマンクラブが唱える「ALL関大」のもと、母校を思う心がひとつになった夜だった。

来年の49回総会も七夕に開催する。母校が130周年を迎えるより1年早く我々も50回の記念すべき年を迎える。ますます盛り上がり参りますので、皆さま、引き続き宜しくお願い申し上げます。

(事務局長 小早川勝己)
(関西船用) 06-6572-1021

池内理事長ら迎え総会 渡部基義新会長を選任

7月6日、梅田の中華レストラン・大東洋で、文化会OB会、華文会(中瀬和夫会長)の総会が開催された。

大学から池内啓三理事長、校友会から渡邊泰之副会長らを迎えて、総勢35人の出席があった。うち13人が平成卒だった。

総会では、任期満了による役



員改選が行われ、渡部基義新会長が選任された。

レセプションは、現役学生による能楽部の仕舞、現役学生・OBによる詩吟・剣舞が披露された。能楽部は今年創部90周年を迎え、吟詩部は今年発足80周年・再発足60周年を迎える。

華文会は、文化会本部出身者否かにかかわらず、文化会出身者の集まりです。平成19年に再発足した団体で、参加者を募集しています。フェイスブックもありますので、ぜひご覧ください。
(幹事長 三坂友章)
(三坂友章) 0797-8518031

創部90周年祝賀会開く 状況の比較や課題を語る

文化会能楽部のOB・OGで組織する瓢箪会(榊井俊司会

長)が主催する、文化会能楽部創部90周年記念祝賀会が、7月28日に関西文化サロンの開催された。大学からは楠見学長、五藤法人本部長、岡田大学本部長に来賓として臨席いただき、OB・OG、現役の学生など総勢78人が参加した。

第1部は総会で、榊井会長の挨拶に始まり、部の活動報告や役員選出、第45回関大能への財政的な援助などが議題にのぼった。続いて、第2部は能楽部を指導頂いている山本章弘師により、来賓の方々をはじめとして多くの参加者が見守る厳肅な雰囲気の中、神歌の奉納が特別に行われた。

第3部は祝賀会であった。来賓の祝辞で花を添えていただき、津司実行委員長の挨拶、顧問である深井政策創造学部教授の乾杯の発声が続いた。幅広い年代のOB・OGが顔を揃え、現役



部員との交流も図られた。

昔と今の状況の比較や現在抱えている部の課題、能楽部のエピソードなど多くの話題を肴に大いに飲んで、食べて、語り合う場となった。

最後は全員で大団円になって逍遙歌を歌い、祝言を謡い上げてお開きとなった。関西の大学にある能楽部のなかでも、とりわけ本学の能楽部は長い歴史を有しており、伝統を踏まえて次代へと受け継いでいくために何をすべきか、改めて考える機会となった。

(高等部教諭 宮崎亮太)

定例懇親会に柴教授も 大西元学長の遺産の会

第21回目を迎える天商関大会(山田榮一会長)は、8月16日にホテル大阪バヤタワーで18人出席の下に開催された。

当日は、柴健次会計専門職大学院教授も例年通り出席され、高大一貫教育の推進に先鞭をつける形で、昨年4月開校の市立大阪フロンティア高等学校(旧天商、市岡商、東商3校統合)の生徒教育のためのテキスト、ビジネス・アイ(本学広瀬商学部教授著)及び、ビジネス・マネジメント(柴、広瀬教授等編著)を刊行された旨を語られ、後輩教育への熱意と着眼に一同感銘を受けた。



会は、福井忠成氏の司会で進められ、山田会長の挨拶の後、会員の天商同窓会長の山田庸男氏(元大阪弁護士会会長)の近況報告、続いて木口誠一前校長をはじめ出席者全員の自己紹介があり、校歌・学歌を斉唱してお開きとなった。

なお、本会は、故大西昭男元学長もメンバーの一員として会の創設の発起人であり、早くも21年を経過したことになる。

(山田榮一・昭25大経)

5年ぶり全国から40人 ギター演奏で場は和む

8月4日、工学部・太田義一研究室OB会の第5回OB会を神戸市庁舎、カフェコンフォートで開催した。40数人の卒業生が、全国から5年ぶりに集まった。

このOB会を大変楽しみにさ



れておられた川田明先生は4月に逝去され、わが研究室の柱である太田、川田両先生を亡くし

た非常に残念な会合だった。

一期生の上杉恵三会長のOB会結成時の思い出話等をお聞きし、今後の結束の挨拶で開会した。野上哲男幹事長から川田先生の状況報告があり、OB会の更なる発展を祈念しての乾杯後、元ギター部員であつた岩井英二さんのなつかしの曲の演奏で、場は和み、昔話や現在の不透明な社会の世間話に花が咲いた。

三期生の伊藤蔵さんの閉会の挨拶、全員での道徳歌の合唱、集合写真撮影後、再会を誓って散会した。

(櫻井照久)



好天の中第47回関関戦 団体戦は関学に惨敗

7月10日、パインズゴルフクラブで愛知支部(森田敏三支部長)第47回関関戦が開催された。

熱中症が心配される程の好天に恵まれた一日となった。昭32経卒森田支部長から平12文卒飯尾さんまで10人の有志に参加して頂いた。

個人戦では、初参加の昭59文卒田中智さんが優勝。団体戦では関学に惨敗してしまったものの、とても有意義な一日になった。また来年も開催しますので



皆さま奮ってご参加ください。

(事業委員長 富田健嗣・

平10情 幹事長 原勝也)

(知多工業・森田敏三) 05
62-33-5822

お悔み申し上げます

奈良市。

松田義正氏(まつだ・よしまさ)昭26専2法)平成24年9月28日死去。84歳。神戸市。

田中敏幸氏(たなか・としゆき)昭27学経、税理士)10月2日死去。82歳。岸和田市。

田口頼賢氏(たぐち・よりかた)昭11大予1・14大法)平成25年1月25日死去。98歳。大阪府能勢町。

小松精一氏(こまつ・せいいち)昭30学経)1月30日死去。82歳。堺市。

磯田和正氏(いそだ・かずよし)昭31学文、元関西大学職員)2月15日死去。80歳。川西市。

村上善夫氏(むらかみ・よしお)昭21関甲・26学経)2月25日死去。83歳。伊丹市。

佐藤昭紀氏(さとら・あきのり)昭38学法、元豊中市役所勤務)4月27日死去。72歳。箕面市。

橋本 正氏(はしもと・ただし)昭36一高・40学法、ぐるめ橋本代表取締役)5月15日死去。70歳。富田林市。

佐藤晴男氏(さとら・はるお)昭18専2商)6月2日死去。91歳。総社市。

檜山 茂氏(ひやま・しげる)昭33学法、エムシー・インターナショナル代表取締役会長)6月11日死去。77歳。

有谷正春氏(ありたに・まさはる)昭28短大1)6月20日死去。91歳。八尾市。

能川夏代氏(のがわ・なつよ)旧姓山下、昭42学文、経済人クラブ幹事、元校友会常議員・元校友会代議員、元航空部OB会長)6月27日死去。69歳。堺市。

永沼博道氏(ながぬま・ひろみち)名誉教授・元商学部教授、元法人評議員、専門は商業史)7月5日死去。68歳。箕面市。

愛場政雄氏(あいば・まさお)昭27学文)7月6日死去。87歳。枚方市。

小林俊次氏(こばやし・しゅんじ)昭45学文、日経広告神戸支店長)7月8日死去。65歳。神戸市。

荒田英毅氏(あらた・ひでき)昭41学法、千代田工務店代表取締役、校友会代議員、前鳥取支部長)7月19日死去。70歳。鳥取市。

富岡圭三氏(とみおか・けいぞう)旧姓川瀬、昭27学経)7月20日死去。85歳。東大阪市。

伊藤 彰氏(いとう・あき)昭50学経、元吹田市社会福祉協議会事務局長、校友会代議員、吹田市役所関大会会長)7月26日死去。63歳。吹田市。

堀端 宏氏(ほりばた・たかし)昭26学2法、元藤井寺市長、元校友会代議員)7月28日死去。90歳。藤井寺市。大阪府議会議員を経て昭和54年から藤井寺市長を5期20年務めた。

山根康治郎氏(やまね・こうじろ)旧姓松井、昭13専2経)8月3日死去。99歳。東京都杉並区。

喜多洋三氏(きた・ひろみ)昭32学2法、元守口市長、校友会代議員、守口支部顧問)8月5日死去。82歳。守口市。昭和62年9月に守口市長に初当選、平成19年8月まで5期20年務めた。

大石準一氏(おおいし・じゅんいち)名誉教授・元社会学部教授、専門は広告と社会心理)8月6日死去。80歳。吹田市。

阪本龍三氏(さかもと・りゅうぞう)昭28学法・30M法、元関西大学職員)8月12日死去。84歳。大阪市。

増田智則氏(ますだ・としのり)昭31短大1・33学2経)8月28日死去。77歳。堺市。

伊藤六祐氏(いとう・ろくすけ)昭15専2法・17大政、イトウ六代表取締役会長、元宝塚支部長、元校友会代議員)8月29日死去。94歳。宝塚市。

新刊

紹介



山口一朗（平2法）ほか編著
『はだしのゲン』を英語で読む

毎日新聞社刊
定価1600円＋税



「週刊少年ジャンプ」での連載開始から40周年を迎えた漫画『はだしのゲン』。原爆で荒廃したヒロシマを生き抜く少年ゲンの物語は、20力国語にも翻訳された。このうち、2009年に完訳された英語版全10巻の名場面を選び、単語や心に残る表現などを1冊にまとめた。編著者の1人で毎日新聞記者の山口一朗さんは2010年春から3年間、館長として生涯学習施設「毎日文化センター広島」（広島市中

区）で勤務し、本書と同名の常設講座を企画・立案。講師に英語通訳ガイドの柏博子さんを迎え、同秋から2年間、計90回開いた。そのレジュメを基に2人が中心となつて加筆し、英語とともに、平和の大切さを学ぶ本に仕上げた。

毎文広島で全10巻を完読した昨年10月の講座には、ゲンの作者、中沢啓治さん（昨年12月に73歳で死去）と、妻ミサヨさん（70歳）がゲスト参加。受講生らが最後のページを読み終えると、中沢さんは「ゲンが英語を話したね」とほほ笑み、出版の計画に「ぜひ出版を実現してほしい。どの部分でも自由に使ってほしい」と喜んだ。中沢さんはその2カ月後に他界した。

英語版を翻訳した市民グループ「プロジェクト・ゲン」（金沢市）の浅妻南海江代表は「英語版がまだ難しい人には『第0巻』と言える入門書」と高く評価。毎文広島は今秋、柏さんを講師として、本書をテキストとした新講座を始めると、また「塾で使う教材にしたい」との引き合いも来ているという。

（編集子）

中田孝成（昭63学経済）著
『誰にでもできる「検定ビジネス」6つの必勝法』

角川学芸出版刊
定価1300円＋税



世の中には、検定を受けたことがあっても、作ったことがない人が大半だと思う。本書では、そんな人たちにに向けて検定を作るビジネスが紹介されている。

現在、日本には検定試験や資格試験などが1万種類以上あると言われている。国家資格はもちろん語学検定やビジネス系の検定、趣味やご当地検定など、ありとあらゆる検定が世の中には溢れている。

これだけ多くの検定が存在するのに、検定ビジネスについてはあまり知られていないのが現状だ。検定ビジネスとは？それで収益をあげることができるのか？など疑問を持っている方も多いだろう。著者は、検定ビジネスがあまり広く知れ渡っていないのは、検定をつくる「ノウハウ」が一般的に

知られていないからだと言っている。

本書では、検定を用いたプロモーション方法や失敗する検定の例、検定ビジネスを成功させる秘訣、自分の趣味を検定ビジネスの材料にする方法、さらには検定を通して社会貢献も可能であることが紹介されている。

「検定をつくるノウハウ」から、検定ビジネスで儲ける方法」までが分かりやすく記載されており、今まで検定ビジネスを知らなかった人でも読みやすい内容となっている。

今までは検定を受ける側だった人は、作る側の視点に立ってみるのも面白いかもしれない。他では決して知ることのできない「検定ビジネス」の魅力がぎゅっしりと詰まった一冊となっている。

（原田睦美＝平25学社会）

アレキサンダー・ベネット（国際部准教授）著

『日本人の知らない武士道』

文藝春秋刊（文春新書）

定価850円＋税

高校時代、交換留学生として来日。部活で剣道の厳しい稽古を体験したのをきっかけ



に、武道に惹かれ、以来20数年、剣道をはじめとする武道の修行を続け、現在、剣道7段、なぎなた5段、居合道5段などを取得し、今も竹刀やなぎなたを持たない日はない。

一方、武道を追求する過程で武士道にも深い関心を抱くようになり、再来日後、本格的に武道研究に入り、『甲陽軍鑑』など武士の手記をはじめ

窓を考える会社 YKK AP

YKK AP株式会社 ビル建材第一事業部 大阪支店
大阪府大阪市中央区谷町4-8-7 TEL.06-6947-4141

www.ykkap.co.jp

め、『太平記』などの軍記、山鹿素行や林羅山らの儒学書、軍学書、兵法や武術の歴史書、内外の評論など500冊以上を読破し、論文「武士道の定義の追求」で博士号を取得、今は生業になっている。

そんな著者が、実践的視点から述べた武士道論が本書である。武士道の歴史的な流れを見渡した序章・変転する武士道から、第1章・残心―武士道の神髄、第2章・理想のリーダー像―甲陽軍鑑、第3章・死の覚悟―葉隠と『武道初心集』、第4章・人を活かす―兵法家伝書、終章・武士道の光と影で構成されている。

「残心は、技を終えた後も油断しない心得を指す武道用語だが、相手への礼節や慈悲といった意味も含み、残心こそが武道の神髄と考える」著者が、もし「武士道の本質とは何か？」と問われたら、今なら「生死超越の境地で稽古をし、残心をはじめとする武道の教訓を身に付けること」と答えるとのこと。

また、これまで一貫して「武士道の復活」よりも「武士道の復活」を訴えてきた著者の、日本の武道の現状への危機感も強く迫ってくる一冊である。

(編集子)

山本兼一著
『仕事は心を叩け』
刀匠・河内國平 鍛錬の言葉
集英社刊
定価1400円＋税



本書の著者・山本兼一氏は、数多くの歴史時代小説を執筆され、2009年に『利休にたずねよ(映画化)』で第140回直木賞を受賞された、現在最も注目を浴びておられる流行作家であります。この山本兼一氏が、刀匠・河内國平(昭41学法)を紐解かれた貴重な著書『仕事は心を叩け 刀匠・河内國平 鍛錬の言葉』を、このほど出版されました。帯には、阿川佐和子さんの推薦で、「河内さんを見ていると、日本がもつと好きになる」との言葉が寄せられています。

詳しくは本書の「はじめに」に紹介されています。本編は、第1章・仕事はへたがいい、第2章・人間国宝宮入昭平からもらった無形の財産、第3章・懐の深さ、第4章・弟子の育て方、第5章・故きを温ねて新しきを知る、の構成となっています。先ず、本文中の「私は」の私とは、著者山本氏ではなく、全編にわたり河内さんの発言となっています。河内さんの少年期・青年期と作刀家になるまでの、これまで余り語られることが少なかった事柄が記されています。そして、関大卒業と同時に、作刀家を目指されましたが、数多くの苦闘の中、多くの知人・恩師・恩人の薫陶、協力を受けられた経緯を熱く語られています。ことに、作刀での師・宮入昭平師や、人生の師ともいえる関大からの恩師・末永雅雄先生、このお二人にまつわる記述には、名人は名人を知るものと感じ入りました。河内さんは良き師に恵まれ、今もこのお二人への尊敬の念が文中に強く発せられています。話は東日本大震災の影響や、将来の日本の行く末にまで及び、刀匠・河内國平の「私の履歴書」でもあります。3千枚の年賀状を出しておら

れる心情の吐露など、話は多岐にわたっており、直木賞作家による、河内刀匠のすべてを記された本書を紹介させて頂きました。(校友会副会長 田中義昭)

校友短信

高松家庭裁判所所長に中村哲氏が就任 7月3日付。中村哲氏(なかむら・さとし)「昭49学法」は、昭和56年奈良地裁判事補となり、大阪高裁判事、京都地裁部総括判事等を経て平成23年8月から大阪地、家裁堺支部長を務めていた。61歳。

岡山製紙社長に津川孝太郎氏就任 8月27日付。津川孝太郎氏(つがわ・こうたろう)「昭50学工」は、昭和50年滝沢鉄工所入社。63年岡山製紙入社、平成3年製紙工場長、19年執行役員製紙工場長、22年から取締役技術統括部長。61歳。

山陽電気鉄道の代表取締役専務取締役に木村俊紀氏、専務取締役に中野隆氏、取締役に森本一弘氏就任 6月27日付。木村俊紀氏(きむら・としのり)「昭54学商」は、昭和54年同社入社。総務本部長、取締役自動車営業本部長、常務取締役経営企画室長兼自動車営業本部長等を経て

【訂正】本紙576号掲載の暑中見舞い名刺広告で、司法書士植田喜一氏の事務所名が「司法書士植田合同事務所」となっていました。正しくは「司法書士法人植田合同事務所」です。お詫びし、訂正します。

平成21年から常務取締役鉄道事業本部長。56歳。

中野隆氏(なかの・たかし)「昭58学商」は、昭和58年同社入社。取締役総務本部副本部長兼総務本部マネージャー等を経て、平成22年から常務取締役総務本部長。53歳。

森本一弘氏(もりもと・かずひろ)「昭60学商」は、昭和60年同社入社。現経営企画室マネージャー。50歳。

なお、代表取締役・取締役会長の天野文博氏(あまの・ふみひろ)「昭40学法」は、退任し相談役に就任した。71歳。兵庫県功労者表彰で門康彦氏と中川経夫氏が自治功労表彰受賞 5月3日発表、5月21日表彰式。門康彦氏(かど・やすひこ)「昭43学文」は、平成17年に誕生した淡路市の初代市長に当選し、今年4月の選挙で3選を果たした。67歳。

中川経夫氏(なかがわ・つねお)「昭和44学文」は、西宮市議会議員で、平成23年の統一地方選挙で7回目の当選を果たしている。66歳。

PREMIST

北千里クラッシー
kissnet clay

予告広告

お詫びと訂正

本広告を行い取引を開始するまでは、ご予約・ご契約には応じられません。また、申込みの順位の確保に関する措置は講じられません。予めご了承ください。販売予定時期／平成25年9月中旬
平成25年4月から8月まで実施の予告広告において販売予定時期を平成25年9月上旬と記載しておりましたが、平成25年9月中旬に変更させていただきます。ご迷惑をおかけしたことをお詫びし、ここに訂正させていただきます。

プレミスト北千里クラッシー

DEBUT

次世代のコミュニティレジデンス。

敷地面積

29,000㎡超の壮大な地に描く、

これからの指標となる、街をつくる。

THE
SENRI SYMBOL
PROJECT

50年先へ、繋ぐ住まい。

次代へと描くもの。それは千里の美しい自然を驚く景観であり、住まう方の心地よい生活舞台です。

敷地面積 29,000㎡の壮大なプロジェクトに相応しい。

堂々のエントランスに想いを込めた洗練の生活がここから始まります。

華白公園／徒歩1分(約10m) ※掲載の写真は平成25年4月に撮影したものです。※徒歩分数は80mを1分として算出しています。



グランドエントランス完成予想図

阪急千里線／給気駅
「北千里」駅
徒歩3分

「プレミスト北千里クラッシー」モデルルームオープン
～フロンティア・グランド(A街区)～

平成25年9月中旬
販売開始予定

お問い合わせは「プレミスト千里マンションミュージアム」

営業時間/10:00～18:00 定休日/水曜日

0120-539-003

千里シンボル

検索

http://dhms.jp/kitasenri/

■予告物件概要●物件名称/プレミスト北千里クラッシー●所在地/大阪府吹田市華白台3丁目119番6、119番36、119番37、119番72(他1筆は移管手続き中)●交通/阪急電鉄千里線「北千里」駅徒歩3分●地目/宅地●用途地域/第1種中高層住居専用地域●敷地面積/29,654.83㎡●建築面積/A棟:1,850.48㎡、B棟:3,857.35㎡●建築延床面積/A棟:10,999.07㎡、B棟:9,934.01㎡●建築確認番号/A棟:第ERI13010298号(平成25年3月13日)、B棟:第ERI13010299号(平成25年3月13日)、第ERI13032566号(平成25年7月17日)●構造及び階数/A棟:鉄筋コンクリート造地上10階建・B棟:鉄筋コンクリート造地上8階建地下1階建●総戸数/539戸 総戸数は計画戸数となります。●1戸数/A棟:127戸、B棟:49戸(別居兼用1室、ゲストルーム2室、防災センター1室、ミニシアター1室、清掃員控室1室)●駐車場/369台[内来客用4台、来客用(福祉用)2台、来客用(洗車スペース兼用)1台、電気自動車用充電スペース2台、カーシェアリングスペース1台含む]●月額使用料未定 A棟～E棟の同居で使用する(各戸1台分)●バイク置場/A棟:25台(バイク:6台、ミニバイク:19台)、B棟:11台(バイク:3台、ミニバイク:8台)●月額使用料未定●自転車置場/A棟:257台(スライドラック式:56台、上段直昇降式・下段スライドラック式:176台、平面式25台(来客用3台含む))他に子ども用自転車置場(幅:2,600mm・奥行き:2,200mm)、B棟:102台(スライドラック式:95台、平面式:7台)他に子ども用自転車置場(幅:1,550mm・奥行き:1,800mm、幅:1,750mm・奥行き:1,950mm)●月額使用料未定●建物竣工予定/A棟・B棟:平成26年9月上旬予定●入居予定/A棟・B棟:平成26年9月下旬予定●事業主(売主)・販売代理/大和ハウス工業株式会社 〒530-8241 大阪市北区梅田3丁目3番5号 TEL.06-6342-0991、建設業許可番号/国土交通大臣許可(特22)第5279号、宅地建物取引業者免許番号/国土交通大臣(14)第245号、(社)大阪府宅地建物取引業協会会員、(一社)不動産協会会員、(公社)近畿地区不動産公正取引協議会加盟●事業主(売主)/住友商事株式会社 〒541-0041 大阪市中央区北浜4丁目5番33号 TEL.06-6220-7160、宅地建物取引業者免許番号/国土交通大臣(14)第189号、(一社)不動産協会会員、(一社)不動産流通経営協会会員、(公社)首都圏不動産公正取引協議会加盟●販売代理/日本住宅流通株式会社 大阪本店マンション販売営業部 〒530-0001 大阪市北区梅田1丁目1番3-800号(大阪駅前第3ビル8階) TEL.06-7670-2647、宅地建物取引業者免許番号/国土交通大臣(10)第2608号、(公社)全日本不動産協会会員、(公社)不動産保証協会会員、(公社)近畿地区不動産公正取引協議会加盟●販売代理/住商建物株式会社 〒541-0041 大阪市中央区北浜4丁目7番28号 TEL.06-6220-9560、宅地建物取引業者免許番号/国土交通大臣(11)第1894号、(一社)不動産協会会員、(一社)不動産流通経営協会会員、(公社)首都圏不動産公正取引協議会加盟●設計・施工/株式会社竹中工務店●分譲後の権利形態/敷地は専有面積持分比率による所有権の共有、建物専有部分は区分所有、建物共用部分は専有面積持分比率による所有権の共有●管理形態/入居後、区分所有者全員により管理組合を結成し、管理組合と管理会社との間で管理委託契約を締結していただきます。●管理会社/株式会社ダイワサービス●販売戸数/未定(予定販売戸数を一括して販売するか、数期に分けて販売するかは確定していません。当予告広告以降に行う本広告において、販売戸数をお知らせ致します。なお、販売戸数が未定のため、専有面積・バルコニー面積等は今後供給予定の全住戸についてのものです)●販売価格(税込)/未定●最多数販売価格帯(税込)/未定●間取/A棟:2LDK+N(納戸)・3LDK・4LDK、B棟:3LDK・4LDK●住居専有面積/A棟:65.49㎡～100.81㎡、B棟:65.97㎡～100.68㎡※表示面積は専有面積です。●登記面積はこれより少なくなります。●バルコニー面積/A棟:11.17㎡～40.37㎡、B棟:11.21㎡～17.51㎡●ルーフバルコニー面積/A棟:40.92㎡、B棟:27.00㎡～44.07㎡●サービスマルコニー面積/A棟:1.54㎡・1.64㎡、B棟:1.44㎡～3.32㎡●専用庭面積/A棟:12.60㎡～28.23㎡、B棟:11.72㎡～14.20㎡●管理費(月額)・修繕積立金(月額)・修繕積立一時金(一括)・管理一時金(一括)/未定●販売開始予定時期/平成25年9月中旬●広告作成年月日/平成25年9月5日●掲載の完成予想図は、図面に基に描き起こしたもので、官公庁の指導、施工上の都合等により、建物の形状・色調・植栽等が実際とは多少異なる場合がございます。また、植栽の枝ぶりや樹形・色合いなどは想定であり、建物竣工から初期の育成期間を経た状態のものを描いております。尚、共用部分の家具・照明・調度品等は変更になる場合があります。周辺の建物等は一部省略しております。あらかじめご了承ください。●1戸数/539戸はA棟～J棟までの全10棟の総戸数を合計した計画戸数となります。そのうち、建築確認降下済みの戸数はA棟127戸とB棟49戸となります。C棟～J棟の合計363戸は計画戸数となります。

□事業主(売主)・販売代理

□事業主(売主)

□販売代理

□販売代理

□設計・施工



大和ハウス工業



住友商事



日本住宅流通



住商建物



竹中工務店



不動産で都市の未来を創造する 「総合生活産業」のリーディングカンパニー。

1992年の設立以来、「住む人の立場に立った住まいづくり」という理念を貫き、総合
ディベロッパーとして確固たる信頼を築き上げた「日本エスリード」。2013年5月に創
業より数えて21年目という新しい一歩を踏み出した我が社は、これからも良質なマンシ
ョン開発、ニーズを的確に捉えた企画・提案、きめ細かな活動・アフターサービスなど
を通じて新しい価値を創造。次の20年に向けて、グループ全体で“総合住宅産業”
の充実をはかり、長期的な成長を遂げてまいります。

TO THE NEXT STAGE

 **日本エスリード株式会社**

総232邸のビッグプロジェクト エスリード西宮甲陽園

Ⅰ 番館 Bright | Ⅱ 番館 Airs | Ⅲ 番館 Hills

モデルルーム公開中 いよいよ、今秋入居可。



建物完成予想図

建築概要●名称/エスリード西宮甲陽園●所在地/兵庫県西宮市甲陽園東山町7-1他(地番)●交通/阪急電鉄甲陽線「甲陽園」駅徒歩13分●地域・地区/Ⅰ番館Bright 第1種低層住宅専用地域・第1種中高層住宅専用地域・法第22条地域・第1種・第2種高度地区・第3種風致地区・宅地造成等規制区域●地目/山林・宅地●建ぺい率/Ⅰ番館Bright59.56%、Ⅱ番館Airs60%、Ⅲ番館Hills60%●容積率/Ⅰ番館Bright197.81%、Ⅱ番館Airs200%、Ⅲ番館Hills200%●全体敷地面積/17,704.40㎡●敷地面積/Ⅰ番館Bright6,553.26㎡、Ⅱ番館Airs5,212.70㎡、Ⅲ番館Hills5,637.10㎡●建築面積/Ⅰ番館Bright1,815.49㎡、Ⅱ番館Airs1,975.37㎡、Ⅲ番館Hills2,052.28㎡●延床面積/Ⅰ番館Bright7,420.46㎡、Ⅱ番館Airs8,461.14㎡、Ⅲ番館Hills8,856.08㎡●構造・規模/鉄筋コンクリート・地上5階・地下1階●総戸数/232戸(Ⅰ番館Bright60戸、Ⅱ番館Airs90戸、Ⅲ番館Hills82戸)●分譲後の権利形態/敷地は専有面積持分比率による共有、建物は区分所有●管理形態/区分所有者全員にて管理組合を結成し、管理会社に委託●管理会社/エスリード管理株式会社(国土交通大臣(3)第061002号)●建築確認番号/Ⅰ番館Bright第H20確認建築GBRC00046号、Ⅱ番館Airs第H20確認建築GBRC00047号、Ⅲ番館Hills第H20確認建築GBRC00048号(平成20年11月4日)●計画変更確認番号/Ⅱ番館Airs第H24確認建築GBRC00025号(平成24年10月16日)、Ⅲ番館Hills第H24確認建築GBRC00037号(平成22年11月4日)●第H24確認建築GBRC00026号(平成24年10月16日)●一階地認定番号/第08002号(平成20年8月27日)●竣工予定/平成25年8月30日(予定)●入居予定/平成25年9月27日(予定)●事業主(売主)/日本エスリード株式会社(国土交通大臣(4)5489号(公社)近畿地区不動産公正取引協議会会員・(一社)不動産協会会員・東京証券取引所1部上場 7553-0003 大阪府福島区福島六丁目25番19号 TEL.06-6345-1880(代))●設計・販運/株式会社建築設計事務所●施工/株式会社安藤・岡大阪支店●第2期2次先着順分譲概要●今回販売戸数/33戸●販売価格(税込)/3,200万円~6,390万円●最多価格帯(税込)/3,900万円台(4戸)●100万円単位●住居専用面積/76.15㎡~130.75㎡●バルコニー面積/12.70㎡~33.40㎡●専用ポーチ面積/3.30㎡~5.95㎡●取引量/2LDK~4LDK●管理費(月額)/12,200円~20,900円●修繕積立金(月額)/3,800円~6,500円●修繕積立一時基金(引渡時一括)/228,000円~390,000円●土地修繕積立金(月額)/1,100円~2,000円●土地修繕積立一時基金(引渡時一括)/66,000円~120,000円●ペット登録料(月額)(1頭別)/100円●住戸防犯センサー料(月額)/420円●駐車場(賃貸)/255台[来客用9台含む]月額使用料4,000円~10,000円●ミニバイク置場(賃貸)/24台・月額使用料700円●バイク置場(賃貸)/18台・月額使用料1,000円●自転車置場(賃貸)/464台[電動アシスト付自転車シェアリング計9台含む]月額使用料200円●取引条件有効期限/平成25年9月末日●住居専用面積、バルコニー面積等は、建築基準法に基づくもので、今後変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

お問い合わせは「エスリード西宮甲陽園」マンションギャラリーまで
 **0120-540-070**
午前10時~午後9時/無休

eslead.co.jp **西宮甲陽園** **検索**
事業主(売主)  **日本エスリード株式会社**